

令和6年度

事業報告書

函館商工会議所

目 次

I 令和6年度事業報告

概況		1
主な事業活動		2 ～ 9

II 事項別状況

1. 定款及び規約等

(1) 定款		10
(2) 規約		10
(3) 規則及び規定		10

2. 組織

(1) 管内概況		10
(2) 会員・特定商工業者		10 ～ 11
(3) 部会員数		12
(4) 役員・議員		12 ～ 17
(5) 部会・委員会		18 ～ 19
(6) 顧問		19
(7) 議員会		20

3. 事務局

(1) 事務局の機構		20 ～ 21
(2) 事務局職員		21

4. 庶務

(1) 文書		22
(2) 表彰・受章		22 ～ 23

5. 会議

(1) 議員総会		23
(2) 常議員会		24
(3) 監査会		24

6. 事業

(1) 部会活動		24 ～ 26
(2) 委員会活動		26 ～ 27

(3) 正副会頭会議		27
(4) 意見・要望活動		27 ～ 28
(5) 議員会		28
(6) 審査会		29
(7) 調査研究		29
(8) 広報		29
(9) 各種証明		29
(10) 各種行事		29 ～ 30
(11) 技術技能の普及検定		30 ～ 34
(12) 相談及び指導		34 ～ 37
(13) 相談及び指導(共催事業)		37 ～ 38
(14) 令和5年度補正予算 「事業環境変化対応型支援事業」		38 ～ 39
(15) (一社)北海道商工会議所連合会 エキスパートバンク事業(専門相談)		39
(16) 定期健康診断割引事業		39
(17) 福祉共済事業		39 ～ 40
(18) パソコン教室事業		40
(19) 人口減少対策支援事業		40
7. 登録		
(1) 法定台帳の整備		41
(2) 法定台帳の運用管理		41
8. 会館・事務所		41
9. 関係団体との連携		
(1) 日本商工会議所		41 ～ 42
(2) 北海道商工会議所連合会		43
(3) ブロック会議		43
(4) その他団体(本所主管団体)		43 ～ 44
(5) 主な諸会議出席		44 ～ 54

令和6年度 事業報告

◆ 概況 ◆

令和6年度の世界経済は、長期化するロシアのウクライナ侵攻や中国経済の減速、金融引き締めによる景気後退懸念など、不確実性が高まる状況が続いた。我が国経済は、物価高騰や円安進行による家計や企業収益への影響が懸念される中、インバウンド需要の回復や設備投資の増加など、明るい兆しも見られた。

本道においては、人口減少や少子高齢化による人手不足等構造的な課題を抱える一方、次世代半導体関連産業の集積や再生可能エネルギー分野への投資の動きが拡大するなど、経済再生にむけたプロジェクトが着実に進展した。

当市経済においては、人口減少に歯止めがかからない状況が続いたものの、大型クルーズ船の多くの寄港や各種イベントの開催など、観光関連産業を中心に回復の動きが見られた。さらに、函館を舞台にした人気アニメの映画公開により、国内外からの観光客が増加し、地域経済に好影響をもたらした。

本所では、中小・小規模事業者の生産性向上と業務効率化を支援するため、DX推進に向けたセミナーや、函館市奨学金返還支援事業の普及啓発による若者の地元定着促進、洋上風力発電に関する勉強会開催など脱炭素化への対応を積極的に進めた。さらに事務局運営の効率化を推進するとともに、新会議所会館建設に関する調査研究も継続して実施した。

令和6年度は、水産資源の漁獲低迷等慢性的な課題に直面しながらも、国内外からの堅調な観光需要と産学官連携の推進により地域経済に活力が生まれるなど、持続的発展に向けた基盤強化を進めた一年となった。

令和6年度、本所においては、

- I 市民所得向上に向けた取り組みや人口減少対策を進め、魅力ある函館の街をさらに進化させる。**
- II 総合交通ネットワークの確立と地域特性を活かして経済活性化を図る。**
- III 常議員会、部会等の活発化と会員増強等組織財政基盤の強化に努める。**

以上の基本方針に基づき、以下の事業活動を展開した。

- 1 中小企業の経営課題への対応
- 2 社会環境の変化に対応したまちづくりと経済活性化
- 3 総合交通ネットワークの確立
- 4 函館の観光と食のブラッシュアップおよび誘客促進
- 5 縄文遺跡群の保存活用と世界遺産センター誘致推進
- 6 地域社会や会員の声を反映した提言・要望活動
- 7 会員サービスと会員増強、組織・運営基盤強化

中小企業の経営課題への対応

(1) 金融円滑化対策

本所の経営指導を受けている小規模事業者が経営改善に必要な資金を無担保・無保証人・低利で調達できる小規模事業者経営改善資金(マル経融資制度)については、事業者へ迅速な資金供給を行う必要があることから、当年度も大半を日本政策金融公庫の紹介申込へ誘導したほか、国、北海道、函館市等各種公的融資制度、信用保証制度の利用促進を行い、中小零細企業が最も多く直面する課題である資金調達の円滑化に注力した。創業支援では、日本政策金融公庫から借り入れた創業資金の利子1%相当分を1年間補助する本所独自の「新規開業者利子補給制度」の活用促進に努めた。

(2) 創業・事業承継・事業再構築対策

創業支援として、創業に関する基本知識や各種届け出、事業計画策定などのアドバイスをを行ったほか、各種融資や補助金活用などの相談対応を実施した。

事業承継対策では「北海道事業承継・引継ぎ支援センター」函館サテライト運営を通し、エリアコーディネーターによる事業承継専門相談や周知啓発、事業承継診断シートアンケートを実施した。

(3) 経営支援機能の充実

中小企業相談所に経営指導員7名を配置し、金融・税務・労務のほか様々な相談について、窓口および巡回指導業務を実施した。また、高度な相談内容に対しては弁護士、公認会計士、弁理士、ITコーディネータ等専門家の対応による個別相談会を実施したほか、引き続き「新型コロナウイルスに関する経営相談窓口」を設置し、相談対応を実施した。

あわせて、中小企業を取り巻く経営環境の目まぐるしい変化を見据え、時流に沿ったセミナーや講習会を開催したほか、企業の新たな取り組みへの支援、販路開拓・事業承継・情報化等、幅広く経営課題の解決に取り組んだ。

また、各種施策の普及として、小規模事業者の経営計画に基づく販路開拓等の取り組みに対する補助金である「小規模事業者持続化補助金」の申請支援を行ったほか、取引先の倒産等による不測の事態に備えた「経営セーフティ共済」、小規模企業の経営安定に資する事業主の退職金制度である「小規模企業共済」の加入促進を行った。

(4) 税務および経理対策

働き方改革関連法や令和5年10月開始のインボイス対応など、制度改正事項に対する支援を行うため「制度改正等の課題解決環境整備事業」「事業環境変化対応型支援事業」を日本商工会議所より受託し、周知啓発や専門相談を実施した。

毎年実施している個人事業者対象の確定申告相談・源泉所得税年末調整相談では、令和6年度に実施された国の定額減税をはじめ、インボイス2割特例制度など納税者が間違いやすいポイント等について、北海道税理士会函館支部派遣税理士とともに指導を行った。

(5) 雇用対策

人手不足対策として外国人労働者の雇用や、働き手確保の一助となるスキマバイトサービスの紹介など「人材確保セミナー」を開催した。また社員採用合同企業説明会の開催、高等教育機関卒業生の地元定着を図る道商連事業「スキャナビ北海道」普及促進など各種事業を展開したほか、「函館季節労働者通年雇用促進支援協議会」の構成員として雇用対策・奨励事業の普及を図った。また、主に新規大卒者を対象とした「函館市奨学金返還支援事業」の普及啓発のため事業者向け周知協力を行った。

(6) G Xの推進

環境対策として、エイチ・イー・エス推進機構より環境マネージャーを委嘱されている本所職員が、「北海道環境マネジメントシステムスタンダード(HES)」認証登録企業の定期審査等に同席し、指導、助言等を行った。

CO2削減に対する企業の意識向上、また光熱費や燃料費の低減にもつながることから、会員向け支援・サービス事業の一環としてCO2排出量計測管理サービス「商工会議所CO2見える化サポート(見えサポ)」を導入し、脱炭素経営の促進を図った。

(7) D Xの推進

函館市が主管する「函館市DX推進ラボ」「函館市デジタル変革推進協議会」のコアプレーヤーとして参画し活動したほか、会員向けセミナーとして「スマホで実践！ショート動画作成」「Googleマップ活用術」「中小企業のためのサイバーセキュリティ」をテーマとしたセミナーを主催しDXの意義と利活用について普及啓発を図った。

(8) 持続的に質上げできる環境整備と所得向上に向けた取り組み

企業間取引適正化によるサプライチェーン全体の価値向上と共存共栄を目指す「パートナーシップ構築宣言」は、函館・道南地域では令和6年10月末時点で67の企業・団体が宣言を実施しており、その普及促進について、総会等の機会を通して宣言実施の要請を行った。

また、地域内の経済循環における課題解決策等について、地域内の各種団体の求めに応じて講話を実施したほか、道立高校の探求学習において域内経済循環をテーマとした学生達へ伴走指導を行った。

(9) 半導体や洋上風力発電などG X関連事業に関する情報収集と調査研究

半導体やGX等北海道を代表するプロジェクトに関するセミナー・シンポジウムに参画し波及効果や経済成長の可能性について情報収集・調査研究に努めたほか、洋上風力に関する勉強会を開催し企業の意識向上と地域の機運醸成を図った。

社会環境の変化に対応したまちづくりと経済活性化

[1] まちづくり対策

(1) 北海道新幹線開業効果持続化に向けたまちづくり

新幹線開業効果持続化・人口減少対策支援事業として、大学進学により他地域から当市へ移住してきた学生の住民票異動を促し、街づくりに声を反映させるため、はこだて未来大学・函館大学・北海道教育大学・北海道大学水産学部で住民票を異動した学生104名に、交通系ICカード「イカすニモカ」を配布しアンケートを実施した。

(2) 中心市街地等の活性化

本所「中心市街地活性化委員会」の設置運営、および行政・経済団体・金融機関・大学等19団体で構成する「函館市中心市街地活性化協議会」の事務局を所管し、(株)はこだてティーエムオーへの協力や中心市街地活性化事業への支援を行った。また、棒二森屋店跡地における公共施設整備の検討について、函館市の関係部局担当者を招き報告を受け、意見交換を行った後、函館市が設置した「棒二森屋店跡地における公共施設整備検討会議」において、取りまとめた意見を報告した。

(3) 「函館市西部地区再整備事業」への参画

函館市が進めている「函館市西部地区再整備事業基本方針」に基づいた「既存ストック活性化プロジェ

クト」と「共創のまちづくり推進プロジェクト」への協力および同プロジェクトの運営を担う第3セクター「株」はこ
だて西部まちづくりRe-Design」の事業運営に対する積極的な支援を引き続き行った。また、函館市内の若
手経営者を中心に展開しているアートワーケーション事業の本格的活動に伴い「アーティストインレジデ
ンスin函館2024実行委員会」に委員として参画し、積極的な運営支援を行った。

〔2〕 地域資源を活用した活性化対策

（1）資源活用と地域連携

本所をはじめ各機関・団体等で実施している商談会、物産イベント等への参加を促し販路拡大に繋げる
ため、函館市等と連携し本所会員・非会員問わず渡島・檜山管内の食品製造・販売等事業所に対し、メー
ルやFAX等を通して広く情報提供を行った。

また、函館市が推進するふるさと納税の拡大について、事業者向け説明会の開催周知協力を行ったほ
か、函館市が進める、自然や文化、人々との交流を楽しむ滞在型グリーンツーリズムの確立推進について
協力支援した。

（2）産学官連携の推進

函館市内の8高等教育機関（大学・短大・高専）との地域連携組織「キャンパス・コンソーシアム函館」構
成員として各種事業活動への協力を行った。

（3）箱館高田屋嘉兵衛顕彰追悼式の開催

箱館高田屋嘉兵衛顕彰会を通じ、往時の函館経済発展の礎を築いた高田屋嘉兵衛の顕彰・追悼式を
開催したほか、同氏の出身地である兵庫県洲本市との交流会を実施した。

〔3〕 国際化

（1）交流・育成促進

アウトバウンド支援として道南台湾観光友好協会との連携等により函館―台北直行便利用者助成事業を
実施したほか、コロナ禍を経て昨年度4年振りに再開した英会話講座を引き続き開催し、外国人観光客の
受入態勢強化と対応人材育成に寄与した。

（2）海外市場進出等への対策

渡島・檜山管内の事業所の国際取引を活性化するため、日本貿易振興機構（ジェトロ）等との共催により
貿易実務講座等セミナー・勉強会を実施した。また、円滑な取引支援を図るため、原産地証明書等貿易関
係証明書の発給業務を行った。

総合交通ネットワークの確立

（1）鉄道の利用促進、在来線の維持・存続および北海道新幹線の利便性向上

本所は「北海道新幹線建設促進期成会」「北海道新幹線建設促進道南地方期成会」構成団体として、
長きにわたり北海道新幹線の建設促進・札幌延伸早期開業に係る活動を行ってきているところであるが、
今年 3 月に開催された国交省「北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）の整備に関する有識者会議」では、
新幹線札幌延伸が当初予定から 8 年遅れて 2038 年度見込みであることが公表・確認された。

また、新幹線青函共用走行区間速度制限問題の一日も早い解決について、北海道と青森県が運営す
る「青函供用走行区間高速走行早期実現協議会」ならびに国土交通省交通政策審議会「青函共用走行区
間に関する高速化等 WG」に参画している。令和 6 年度も両会議は開催がなかったが、3 月末に開催され
た国交省「青函共用走行区間技術検討 WG」において、時間帯区分方式における共用走行区間全線での

時速 260km 運転を令和 10 年度中に実施する旨が公表された。

（２）高速幹線道路の整備促進

高速幹線道路の整備は、災害時の緊急輸送ルート、物資流通の利便性向上、交通渋滞の解消の観点から極めて重要であり、新幹線効果を全道へ波及させるためにも不可欠である。道南地域では、自動車専用道路の「函館新外環状道路」や「江差自動車道」等は、周遊観光の拡大はもとより道南の地域振興に大きな役割を果たすことから、早期の完成や延長工事について要望活動を行った。

また、「北海道縦貫自動車道」については、大沼公園IC～七飯ICの早期完成と七飯藤城IC～七飯ICの早期整備に加え、道路予算の安定的確保や社会資本整備重点計画等の推進について、各期成会や北海道商工会議所連合会等の関係機関とともに国や北海道に対して継続して要望した。

（３）函館港の利用促進

新型コロナウイルス感染症の分類が５類感染症となった令和５年５月以降、国内外のクルーズ船の運航が再開となり、12万トン級のクルーズ船の受け入れが可能となった若松ふ頭を含めた函館港へのさらなる寄港と利用促進に向けて関係企業を訪問し、誘致活動を展開した。

また、本所に事務局を置く「特定第三種漁港都市等・全国主要水産都市商工会議所連絡協議会」では、水産業の振興・活性化を通じて地域経済の発展に寄与することを目的に、農林水産省や財務省などの関係省庁に対して要望活動を行った。

（４）函館空港の利用促進

函館空港の利活用促進に向けては、「函館空港振興協議会」や「函館空港の運営に関する協議会」、「函館空港利用者利便向上協議会」等に参画し、各種事業やイベント開催等の支援を行うことで利活用促進に努めた。

このほか、新型コロナウイルスの分類が５類感染症となった令和５年５月以降、国際線が再開し、訪日客数や観光消費額が過去最高を記録するなどインバウンド需要が高まっているが、函館空港においてはターミナルの狭隘化により国際線の受け入れ拡大が難しい状況にあり、波及効果を最大限享受するためには国際線ターミナルの早急な拡張が必要であることから、国に対して整備に係る支援について要望活動を実施した。

函館の観光と食のブラッシュアップおよび誘客促進

（１）函館ブランドの構築

地域に根付く新たな産業・文化、観光振興を目的として、新設ワイナリーの施設概要、商品PR等オープン前に地元向け講演会を開催したほか、函館市外から参加する大会・会議等機会ある毎に現地視察会を実施。また同じく、大会交流会等において地産の日本酒提供や土産に活用するなどPRに努めた。

（２）各種イベントの実施

函館マラソン協賛会や本所青年部を通して「2024函館マラソン」における資金確保ならびにエイド運営に対する協力を行ったほか、市主導で開催している「はこだてグルメサーカス2024」や「はこだてFOODフェスタ2025」へはそれぞれの実行委員会へ委員として参画し、準備運営ならびに周知等に対する積極的な支援を行った。加えて、ファン層を中心とした誘客促進および観光消費の拡大を目的に設置された「函館×名探偵コナン」特別イベント実行委員会へ委員として参画し、事業に対する運営支援等を行い、令和６年度函館市観光客入込数の大幅増にも大きく寄与した。また、世界各国からの参加者の歓迎を目的に、本所青年部を通して「2024モルック世界大会in函館」に縁日ブースを設けるなどの運営協力を行った。

（３）津軽海峡圏・東日本経済圏、および他地域との連携強化〔南進政策〕

平成28年の北海道新幹線開業を機に、青函両地域のさらなる交流促進と事業創出を図るため、青森・弘前両商工会議所との連携事業を積極的に推進してきた。青森商工会議所とは事業所間のビジネスマッチングを目的とした「会員事業所パートナーシップ構築懇談会・交流会」を継続開催するなど、交流連携を行った。また、弘前商工会議所とは弘前市主催による「2024はこだてクリスマスファンタジーひろさきナイト」へ本所正副会頭が参加し、弘前市長・弘前商工会議所正副会頭等関係団体との交流を図った。また、令和元年度から令和4年度までの4年間にわたりさいたま商工会議所との連携によるビジネスマッチング商談会や「そごう大宮店『北海道の物産と観光展』出展募集 Web商談会」等の開催を通じ両地域の交流促進を図ってきたが、現在もお同商談会への参加を経由し採用となった函館企業数社が同観光展に出店しているなど、販路開拓支援に寄与している。

鹿児島山形屋百貨店における「北海道の物産と観光展」実施期間中の特別催事「函館デー」開催において、来場者へPR活動のほか、集客支援として来場者抽選会の実施および抽選賞品の提供を行った。

（４）国内外からの誘客促進

新型コロナウイルスの分類が5類感染症となった令和5年5月以降、インバウンド需要が高まりをみせており、訪日客数や観光消費額が過去最高を記録したが、当市へも多数の外国人観光客が訪れている。

函館港では、本年度、クルーズ船の寄港数が過去最多となる59回あり、7年度はこれまでを上回る寄港数が見込まれていることから、今後のさらなる利用促進に向けて、函館港利用促進協議会の主催によるトップセールスを実施し、クルーズ船の関係企業3社へ函館港の活用を要請した。

また、航空路線では、令和5年5月に台湾・函館路線の運航が再開以降、台湾からの来訪者数はコロナ以前の水準に戻りつつあり、今後もさらなる増加が期待できることから、現地の航空会社や旅行会社を訪問し、当路線の安定的運航と増便を要請したほか、6月27日から20日間の日程で行われた「北海道文化物産展」のオープニングセレモニーに参加し、来場者へ当市の魅力をPRするなど、プロモーション活動を展開した。

あわせて、函館空港では、国際線ターミナルの狭隘化により新規路線の受け入れが難しい状況になっており、インバウンド需要の取り込みを最大化するためには、当空港国際線ターミナルの拡張が急務となっており、国土交通大臣に対して早急な支援を要請した。

縄文遺跡群の保存活用と世界遺産センター誘致推進

北海道・北東北の縄文遺跡群の情報発信と各構成資産の連携を図るため、縄文拠点施設の設置を北海道に対し要望してきたが、これが実り当地への施設設置方針が北海道より示めされた。本所では10月、函館市、道南縄文文化推進協議会と共に、この拠点施設について、当地での設置箇所を具体化し、早期実現が図られるよう継続して、北海道知事に要望した。

また、世界遺産登録3周年記念事業として、JOMON WEEK 2024を函館市教育委員会等との共催により実施した。

地域社会や会員の声を反映した提言・意見活動

中小企業・小規模企業対策の推進および総合交通ネットワークの整備促進等について、必要に応じて関係諸機関等との連携を図るとともに、北海道商工会議所連合会や日本商工会議所を通じ、また、同会議所が開催する会合等の機会をとらえ、地域発展のための意見具申や提言を行った。

（要望活動）

6月26日～29日

函館市海外観光客誘致促進協議会主催プロモーション活動（台湾）

7月18日～19日	北海道商工会議所連合会主催中央要望(中央省庁)
7月19日	全国水産都市三団体連絡協議会主催中央要望(中央省庁)
9月3日	商工会議所の経営支援体制の拡充・強化に係る要望(鈴木知事)
10月28日	縄文世界遺産活用に向けた拠点施設設置に関する要望(鈴木知事)
11月21日～22日	北海道商工会議所連合会主催中央要望(中央省庁)
11月28日	令和7年度予算確保に向けた要望(鈴木知事)
2月12日～13日	函館港利用促進協議会主催による誘致活動(クルーズ船関連企業)
2月14日	函館空港における国際線旅客ターミナル拡張に関する要望(中野国土交通大臣)

会員サービスと会員増強、組織・運営基盤強化

(1) 企業訪問の強化と要望等の取りまとめおよび情報提供

共済事業において連携しているアクサ生命保険の推進員とともに、助成金や補助金・セミナー等の案内を会員事業所へ持参する等情報提供を行った。

(2) 従業員の福利厚生支援のための健康診断割引サービス事業の実施

事業主および従業員の健康増進を目的とする、定期健康診断割引制度を実施した。また、がんリスク検査キッド「サリバチェッカー」を導入し会員サービスの充実を図った。

(3) 健康経営・健康企業宣言運動の周知と推進

連携しているアクサ生命保険が開催する健康セミナーの後援等、また、経済産業省が推進する「健康経営優良法人認定制度」の普及啓発を図り、会員企業に対して従業員の健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践するよう情報提供を行った。

(4) 経営リスクに備えるための日商保険制度等の充実と普及推進

函館商工会議所保険推進パートナーである損害保険代理店と協力連携を深めながら、業務災害補償、ビジネス総合保険等の各種共済制度の普及促進を行った。

(5) 会議所報「ともえ」のさらなる内容充実とホームページ、FAX通信・Eメール等活用による各種情報の迅速な提供

会議所報「ともえ」、ホームページ、FAX通信等により、各種情報を迅速に提供するとともに、会議所報内への企業広告のほか、チラシ封入サービス等により、企業活動のPR機会の充実に努めた。

(6) 商工会議所の企業情報サイト「ビジネスモール」利用によるウェブ会員名鑑等、インターネットサービス利活用の推進

本所ホームページに、商工会議所の企業情報サイト「ビジネスモール」利用によるWeb会員名鑑を設置、定期的な登録情報の更新を行い会員企業の取引支援に努めた。

(7) 常議員会・部会・委員会活動

5月 15日	工業部会幹事会	8人
5月 15日	工業部会主管合同部会	42人
5月 17日	観光・飲食・サービス部会主管合同部会	18人
6月 6日	観光・飲食・サービス部会、CCI連携委員会合同開催(鹿児島商工会議所議員視察団との意見交換会・交流会)	14人

6月 6日	総務委員会	7人
6月 18日	新会議所会館建設特別委員会	11人
6月 25日	第6回常議員会	24人
6月 25日	第4回通常議員総会	50人
8月 9日	工業部会幹事会	8人
8月 23日	新会議所会館建設特別委員会	9人
9月 3日	運輸・交通・港湾部会	6人
10月18日	金融・不動産・情報部会幹事会	10人
11月25日	新会議所会館建設特別委員会	8人
11月27日	中心市街地活性化委員会	13人
12月 5日	第7回常議員会	29人
12月 5日	第3回臨時議員総会	57人
1月 20日	CCI連携委員会	13人
1月 20日	中心市街地活性化委員会正副委員長会議	4人
1月 27日 ～ 29日	観光・飲食・サービス部会(北九州商工会議所との意見交換会・全国商工会議所観光振興大会2025in長崎)	5人
1月 29日	銭亀沢支所運営特別委員会	7人
2月 25日	CCI連携委員会正副委員長会議	4人
2月 26日	新会議所会館建設特別委員会	10人
3月 4日	総務委員会	9人
3月 4日	CCI連携委員会(第12回青函パートナーシップ構築懇談会)	11人
3月 27日	第8回常議員会	25人
3月 27日	第5回通常議員総会	49人

(8) 会員増強と財務基盤の強化

新設法人の情報収集を行い、各種制度の情報提供や事業所からの相談機会をとらえて入会勧奨を推進した。

さらに、本所共済制度収入の主要部分を担うアクサ生命保険と連携強化し、各種制度の加入キャンペーンへの積極的な取り組みを図った。

(9) 人材育成と組織の活性化

①青年部

本所青年部は、継続事業検討・促進、スポーツ事業考案、SDGs・DX推進、会員拡大・交流の4委員会を中心に、定例事業である「通常総会」、「函館マラソン エイドステーションの運営」、「青函合同例会」、「会員親睦交流会」、「新年交礼会」等を実施した。また、メイン事業である「はこだてカルチャーナイト」については、延べ13,116人が来場するなど、大きな賑わいをみせた。加えて、プロバスケットボールチームを招聘し学校訪問を行う「レバンガ北海道学校訪問プロジェクト」のほか、モロッコ世界大会in函館の盛り上げに寄与することを目的とした「函館YEGドリンクブース」の出展、青年部メンバーおよび青年部会員事業所の従業員も参加対象とした「SDGs・DX研修会」などの事業も実施した。また、令和8年度に開催される「日本商工会議所青年部第39回北海道ブロック大会函館大会」の事前準備として、今年度は、役員を中心に道内・全国各地で開催される青年部の大会・会合への視察を行ったほか、日本YEG・北海道YEG関連の会合を当市で開催するなど、他地域青年部との積極的な交流を展開した。

また、銭亀沢地区青年部では「銭亀バーベキュー祭り」を実施し、多くの来場者で賑わった。

②女性会

本所女性会では、定例事業として、当市が抱える課題・改善点や地域情勢等について会員間での情報共有・意見交換を通じて今後の活動内容を検討するグループワークを実施したほか、講師を招いての講演会や視察を実施するなど会員相互の交流を深めながら会員の自己研鑽に努めた。

このほか、来函者へのおもてなしを目的に函館駅前で実施する植栽活動では、長年の地域に対する貢献が認められ、全国商工会議所女性会連合会表彰の「個として光る」女性会事業表彰において優秀賞(全国商工会議所女性会連合会会長賞)を受賞したほか、経済や観光、女性参画等に関する各種団体・協議会へ積極的に参画し、地域貢献に寄与した。

また、銭亀沢地区女性部では、銭亀沢地区青年部主催のイベント協力、地域貢献を目的とした交通安全意識啓発運動、会員相互の親睦、自己研鑽のため講習会等の事業を実施した。

③函館歴史文化観光検定事業ほか各種検定試験の実施

企業が必要な人材の育成を目的に、ビジネス実務に直結する知識や技能を重視した各種検定試験をペーパー試験はじめネット試験や団体試験等の多様な方法で実施し普及促進を行ったほか、「eラーニング簿記検定3級講座」を活用し、簿記3級取得を推進した。

また、函館の街に関する歴史・文化・産業から人々の暮らしまで、函館の魅力を幅広く、ホスピタリティをもって紹介できる人材の育成を目指す函館歴史文化観光検定試験(はこだて検定)を実施し、上級合格者にはさらに活躍できる場を提供するため、主要観光施設を優待料金で利用できる「はこだて検定」上級合格者活用支援事業を引き続き行った。

④パソコン教室事業の実施

デジタル人材育成促進のため㈱ミライフに委託しパソコン教室を実施、延べ2,229名が受講した。初心者向けのパソコン基本操作やインターネット活用法から、Word・Excel・PowerPointなどのビジネスソフト活用、SNSやAI活用まで幅広いコースを設け、地域のデジタルリテラシー向上に貢献した。

(10) 効率的な事業運営に資する事務局体制の充実・強化

令和6年度は本所が所管する事務委託団体全ての経理事務をTOAS(商工会議所トータルOAシステム)経理システムに統合一元化し運用の共通化と省力化を実施したほか、職員研修等を通して職員のITリテラシー向上に務めた。また、令和5年度より試行を始めた総会・常議員会のペーパーレス開催を本格実施した。

(11) 新会議所会館の建設に係る調査研究

令和5年度に設置した新会議所会館建設特別委員会において、新会館の建設方針や立地条件、資金計画等について調査研究を行った。今後も引き続きスピード感をもって協議していくこととした。

(12) 函館商工会議所創立130周年記念事業準備

130周年を迎える令和7年度に向け、記念式典・祝賀会をはじめ各種冠事業、協賛事業等の企画検討を行ったほか、実施にさきがけ、「130周年を迎えることができた感謝と、これからも皆様とともに地域の発展を目指したい」という思いを込めたスローガンとともにロゴマークを作成し、令和7年1月より、名刺、封筒、ホームページ、会報等を使用し、機運醸成と周知を図った。



Ⅱ 事項別状況

1. 定款及び規約等

(1) 定款	改正なし
(2) 規約	改正あり ①部会運営規約 総務省「日本標準産業分類」の改正に伴う当規約別表の改正
(3) 規則及び規程	改正あり ①就業規則 定年後継続雇用経過措置終了に伴う第26条(定年退職および定年後継続雇用)、法改正に伴う第48条(年次有給休暇)、特別休暇第8項(6月1日～10月31日までに3日間)追加に伴う第50条(特別休暇)の改正 ②定年後継続雇用規程 定年後継続雇用の契約期間改正による第4条(期間の定め)、定年後継続雇用経過措置終了に伴う第9条(雇用契約の更新)の改正 ③育児休業等に関する規程 法改正に伴う第25条(所定外勤務の免除の対象者)、第34条(子の看護等のための休暇の適用対象者)、第36条(子の看護等のための休暇の給与等の取扱い)の改正、第37条(柔軟な働き方を実現するための措置等)、第38条(柔軟な働き方を実現するための措置等を利用した際の給与等の取扱い)の追加 ④介護休業等に関する規程 法改正に伴う第26条(介護のための休暇の適用対象者)の改正 ⑤給与規程 道補助金交付要綱の改正に伴う第14条(扶養手当)の改正 以上令和7年3月27日承認、4月1日施行

2. 組織(令和7年3月31日現在)

(1) 管内概況

函館市人口(但し本所定款で定められた地区内の人口)	117,190 人
地区内民営事業所数(令和3年経済センサス活動調査)	6,623 事業所
小規模事業者数(令和6年度小規模事業指導推進補助金等交付申請時)	5,894 事業所

(2) 会員・特定商工業者

①会員

A. 会員数及び口数

区分	令和6年 3月31日現在	入会者数	退会者数	区分変更	令和7年 3月31日現在	前年増減
個人	513 件	30 件	35 件	-5 件	503 件	-10 件
法人	1,640 件	31 件	61 件	5 件	1,615 件	-25 件
団体	8 件	0 件	1 件	0 件	7 件	-1 件
特別会員	11 件	0 件	0 件	0 件	11 件	0 件
計	2,172 件 11,031 口	61 件 186 口	97 件 280 口	0 件 0 口	2,136 件 10,901 口	-36 件 -130 口

※年度内増口 10 件(19 口)、減口 4 件(55 口)

B. 口数別会員数

	件 数		口 数	
	6 年度	5 年度	6 年度	5 年度
2口	1,289	1,341	2,578	2,682
3口	133	138	399	414
4口	518	496	2,072	1,984
5口	31	29	155	145
6口	16	16	96	96
7口	1	1	7	7
8口	6	7	48	56
9口	1	0	9	0
10口	32	33	320	330
11口	1	1	11	11
12口	2	2	24	24
16口	1	1	16	16
20口	2	2	40	40
26口	1	1	26	26
50口	102	104	5,100	5,200
計	2,136	2,172	11,901	11,031

②特定商工業者

区 分	特定商工業者	会員数	非会員数
個 人	0	0	0
法 人	2,410	882	1,528
計	2,410	882	1,528
前年度計	2,388	900	1,488
前年増減	22	-18	40

(3) 部会員数

部会名	所属業種	所属部会員数
商業部会	・繊維関係卸売業 ・食品関係卸売業 ・建築関係卸売業 ・機械関係卸売業 ・その他卸売業 ・百貨店、スーパー、コンビニエンスストア業 ・繊維関係小売業 ・食品関係小売業 ・建築関係小売業 ・その他小売業 ・二輪車、自転車小売業	346 (366)
建設・土木部会	・建設業 ・土木建築サービス業 ・建築・機械設計業、デザイン業	530 (524)
工業部会	・鉱業 ・農水産部会に属しない製造業 ・電気、ガス、水道、熱供給業 ・機械、電気器具修理業	164 (170)
農水産部会	・農業、林業、水産業 ・以上三業種に直接係わる製造業、卸売業、小売業等 ・倉庫業	193 (201)
運輸・交通・港湾部会	・運輸業 ・自動車卸売業 ・自動車小売業 ・自動車整備業 ・運輸に付帯するサービス業	143 (143)
金融・不動産・情報部会	・金融、保険業 ・不動産業 ・士業、経営コンサルタント業 ・情報通信業	229 (229)
観光・飲食・サービス部会	・他の部会に属しないサービス業 ・ホテル、旅館、飲食業 ・医療、福祉業 ・教育、学習支援業	520 (528)

※()内は前年度数

(4) 役員・議員

① 役員の異動状況

A. 役員の定数及び実数(令和7年3月31日現在)

役員	定数	実数
会頭	1人	1人
副会頭	4人	4人
専務理事	1人	1人
常務理事	1人	0人
理事	3人以内	0人
常議員	33人	33人
監事	3人	3人

B. 選任

役職	企業名	氏名	備考
常議員	(株)ホリカワ	花 岡 孝 一	令和6年12月5日付
監事	北海道電力(株)道南統括支社	西 澤 香 衣	令和6年12月5日付

C. 退任

役職	企業名	氏名	備考
常議員	(株)ホリカワ	堀 川 昭 雄	令和6年12月5日付
監事	北海道電力(株)道南統括支社	逢 坂 美 保	令和6年12月5日付

D. 役員の氏名・企業の名称及び役職(令和7年3月31日現在)

役職	氏名	企業の名称及び役職	
名誉会頭	松 本 榮 一	ホンダカーズ南北海道(株)	代表取締役会長
会頭	久 保 俊 幸	函館環境衛生(株)	代表取締役会長
副会頭	境 勝 則	(株)トーショウビルサービス	代表取締役社長
副会頭	村 瀬 充	(株)村瀬鉄工所	代表取締役社長
副会頭	中 野 恒	五稜郭タワー(株)	代表取締役社長
副会頭	齊 藤 大 介	齊藤建設(株)	代表取締役
専務理事	谷 口 諭	函館商工会議所	専務理事
常議員	小笠原 康正	(株)テーオーホールディングス	代表取締役社長
常議員	高 野 元 宏	(株)道水	代表取締役社長
常議員	永 井 英 夫	(株)エスイーシー	代表取締役会長
常議員	中 山 一 郎	(株)中山薬品商会	代表取締役
常議員	成 澤 茂	成沢機器(株)	代表取締役
常議員	斉 藤 善 美	(株)今井工務店	代表取締役会長
常議員	福 西 秀 和	(株)工藤組	代表取締役会長
常議員	辻 将 大	辻木材(株)	代表取締役社長
常議員	二本柳 慶一	(株)二本柳慶一建築研究所	代表取締役
常議員	大 越 雄 司	(株)松本組	代表取締役社長
常議員	花 岡 孝 一	(株)ホリカワ	代表取締役社長
常議員	石 尾 清 広	イシオ食品(株)	代表取締役会長
常議員	古伏脇 隆二	(株)古清商店	代表取締役社長
常議員	高 瀬 勝 彦	高瀬環境緑化(株)	代表取締役
常議員	石 黒 義 男	(株)布目	代表取締役会長
常議員	日下部 博久	函館運送(株)	代表取締役会長
常議員	森 健 二	函館バス(株)	代表取締役社長
常議員	黒 島 一 生	黒島総合事務所	所長
常議員	田 原 栄 輝	道南うみ街信用金庫	理事長
常議員	中 村 昌 弘	函館商工信用組合	理事長
常議員	濱 津 隆	税理士法人浜津会計事務所	代表社員
常議員	齋 藤 利 仁	ニューオーテ斎藤(株)	代表取締役社長
常議員	今 千 尋	社会福祉法人函館大庚会	常任理事施設長

常議員	浅井 忠 美	函館山ロープウェイ(株)	代表取締役社長
常議員	佐藤 清 治	(株)アサヒ商材	代表取締役
常議員	宮 崎 昌	山三伊藤商事(株)	代表取締役
常議員	吉 田 元	(有)吉田メディカル	代表取締役
常議員	斎藤 秀 司	(株)青函設備工業	代表取締役
常議員	松 川 仁	(株)大協防災	代表取締役
常議員	小 林 正 明	大明工業(株)	代表取締役
常議員	高 山 則 夫	函東工業(株)	代表取締役
常議員	須 田 新 崇	(株)富士サルベージ	代表取締役
常議員	鍵 谷 良 一	北海小型タクシー(株)	代表取締役社長
監事	赤 坂 成 二	(有)赤坂葬祭	代表取締役社長
監事	工 藤 晶 宣	(株)NTT東日本ー北海道北海道 南支店	支店長
監事	西 澤 香 衣	北海道電力(株)道南統括支社	道南統括支社長

③議員の異動状況

A. 議員の定数及び実数(令和7年3月31日現在)

区分	定数	実数
3号議員	15 人	15 人
2号議員	35 人	35 人
1号議員	50 人	48 人
計	100 人	98 人

B. 議員の職務を行う者の変更

役 職	企業名	新	旧	備 考
3号議員	(株)函館丸井今井	佐久間 真 悟	橋 淳 央	令和6年4月1日付
3号議員	北海道ガス(株)函館支店	山 岸 泰	高 橋 憲 司	令和6年4月1日付
1号議員	NC アグロ函館(株)	野 村 正 文	坂 田 英 雄	令和6年4月1日付
1号議員	津軽海峡フェリー(株)	柏 木 隆 久	村 上 玉 樹	令和6年4月1日付
3号議員	(株)森川組	森 川 明 紀	森 川 基 嗣	令和6年6月10日付
3号議員	北海道電力ネットワーク(株)道 南統括支店	中 村 信 吾	喜 多 村 悟	令和6年6月14日付
1号議員	北海道太平洋生コン(株)	橋 本 吉 倫	井 町 孝 彦	令和6年6月18日付
1号議員	(株)北陸銀行函館支店	森 岡 豊	広 瀬 賢 一	令和6年7月1日付
1号議員	ホテル函館ロイヤルシーサイド	中 山 努	斎藤 聡 志	令和6年9月22日付
2号議員	(株)ホリカワ	花 岡 孝 一	堀 川 昭 雄	令和6年9月25日付

C. 顧問の職務を行う者の変更

函館税関 (新)税関長 後藤 秀志
(旧)税関長 笹川 隆博

D. 社名変更

役 職	議員名	新	旧	備 考
1号議員	古里 卓也	(株)青森みちのく銀行	(株)みちのく銀行	令和7年1月1日付

E. 退任

役職	企業名	氏名	備考
1号議員	(株)青森銀行梁川町支店	北川 徹	令和7年1月1日付

F. 補充選任、補欠選挙

なし

G. 議員の氏名・企業の名称及び役職、主たる業種(令和7年3月31日現在)

○3号議員(15人)

氏名	企業の名称及び役職		部 会 名	主なる業種
小笠原 康正	(株)テーオーホールディングス	代表取締役社長	商	百貨店
佐久間 真悟	(株)函館丸井今井	代表取締役社長兼営業統括部長	商	百貨店
森 川 明 紀	(株)森川組	代表取締役社長	建	土木建築
服 部 誠	函館どつく(株)	代表取締役社長	工	造船
山 岸 泰	北海道ガス(株)函館支店	執行役員函館支店長	工	ガス事業
中 村 信 吾	北海道電力ネットワーク(株)道南統括支店	道南統括支店長	工	電気事業
田 中 覚 也	(株)魚長食品	常務取締役	農	生鮮魚介販売
高 野 元 宏	(株)道水	代表取締役社長	農	水産食料品販売
松 本 榮 一	ホンダカーズ南北海道(株)	代表取締役会長	運	自動車販売
永 井 英 夫	(株)エスイーシー	代表取締役会長	金	情報サービス業
山 内 敦	(株)ジャックス函館支店	支店長	金	クレジット
今 木 賢 人	(株)北洋銀行函館中央支店	執行役員函館中央支店長兼末広町支店長	金	銀行
罐 水 悦 郎	(株)北海道銀行函館支店	常務執行役員函館支店長	金	銀行
境 勝 則	(株)トーショウビルサービス	代表取締役社長	観	ビル管理
久 保 俊 幸	函館環境衛生(株)	代表取締役会長	観	廃棄物処理

【部会名称】

商:商業部会

建:建設・土木部会

工:工業部会

農:農水産部会

運:運輸・交通・港湾部会

金:金融・不動産・情報部会

観:観光・飲食・サービス部会

○2号議員(35人)

氏名	企業の名称及び役職		部 会 名	主なる業種
相 川 良 夫	(株)近藤商会	代表取締役社長	商	OA機器・事務用品販売
大 越 信 幸	大一興業(株)	代表取締役	商	建築材料卸売
中 山 一 郎	(株)中山薬品商会	代表取締役	商	薬品卸売
成 澤 茂	成沢機器(株)	代表取締役	商	ビル設備機器販売
斉 藤 善 美	(株)今井工務店	代表取締役会長	建	土木建築

福 西 秀 和	(株)工藤組	代表取締役会長	建	土木建築
齊 藤 大 介	齊藤建設(株)	代表取締役	建	土木建築
中田 俊一郎	(株)高木組	代表取締役社長	建	建築設計
高 橋 優 太	(株)高橋組	代表取締役社長	建	土木建築
辻 将 大	辻木材(株)	代表取締役社長	商	木材販売
二本柳 慶一	(株)二本柳慶一建築研究所	代表取締役	建	建築設計
大 越 雄 司	(株)松本組	代表取締役社長	建	土木建築
佐 藤 正 樹	合同容器(株)函館事業部	執行役員事業部長	工	紙加工製造
井 村 元 昭	北海道パーケット工業(株)	代表取締役	工	木製品製造
花 岡 孝 一	(株)ホリカワ	代表取締役社長	工	紙製容器製造
村 瀬 充	(株)村瀬鉄工所	代表取締役社長	工	銑鉄・鋳物製造
石 尾 清 広	イシオ食品(株)	代表取締役会長	農	水産食料品製造
古伏脇 隆二	(株)古清商店	代表取締役社長	農	水産物総合卸売
高 瀬 勝 彦	高瀬環境緑化(株)	代表取締役	農	造園業
石 黒 義 男	(株)布目	代表取締役会長	農	水産食料品製造
松山 康史郎	函館魚市場(株)	代表取締役社長	農	水産物卸売
日下部 博久	函館運送(株)	代表取締役会長	運	自動車運送
森 健 二	函館バス(株)	代表取締役社長	運	道路旅客運送
由 利 浩 二	函館三菱ふそう自動車販売(株)	専務取締役	運	自動車販売
國 谷 大 輔	くにや司法書士法人	代表社員	金	司法書士事務所
黒 島 一 生	黒島総合事務所	所長	金	行政書士事務所
田 原 栄 輝	道南うみ街信用金庫	理事長	金	信用組金庫
中 村 昌 弘	函館商工信用組合	理事長	金	信用組合
濱 津 隆	税理士法人浜津会計事務所	代表社員	金	会計事務所
中 野 恒	五稜郭タワー(株)	代表取締役社長	観	観光事業
小 坂 三 男	(株)総合広告アドバンス	代表取締役社長	観	広告代理
齋 藤 利 仁	ニューオーテ斎藤(株)	代表取締役社長	観	ホテル
今 千 尋	社会福祉法人函館大庚会	常任理事施設長	観	福祉施設
金 澤 俊 司	(株)函館平安システム	代表取締役	観	冠婚葬祭
浅 井 忠 美	函館山ロープウェイ(株)	代表取締役社長	観	観光事業

○1号議員(48人)

氏 名	企業の名称及び役職		部 会 名	主なる業種
小 林 久 周	(株)アキヤマ	代表取締役会長	商	食料・飲料卸売
佐 藤 清 治	(株)アサヒ商材	代表取締役	商	建築材料卸売
宮 崎 昌	山三伊藤商事(株)	代表取締役	商	食料・飲料卸売
萩 原 孝 寛	潮産業(株)	代表取締役	商	建築材料卸売
田 口 輝	昭和製菓(株)	代表取締役	商	菓子製造
吉 村 昭 夫	(株)道南食肉センター	代表取締役	商	食肉卸売
鈴 木 修 平	美鈴商事(株)	代表取締役	商	飲食料品製造販売

山 矢 卓	(株)山矢商会	代表取締役社長	商	塗料卸売
吉 田 元	(有)吉田メディカル	代表取締役	商	調剤薬局
大 倉 直	大倉電気(株)	代表取締役	建	電気工事
杉 澤 真 吾	(株)カネス杉澤事業所	代表取締役	建	土木工事
川 股 幸 徳	(株)川股設備工業	代表取締役	建	総合設備工事
紀 國 隆 介	紀の國建設(株)	代表取締役	建	建築工事
村 田 信 吾	昭栄設備工業(株)	代表取締役	建	管工事
菅 原 修	(株)菅原組	代表取締役	建	土木建築
斎 藤 秀 司	(株)青函設備工業	代表取締役	建	管工事
松 川 仁	(株)大協防災	代表取締役	建	信号装置工事
日 光 貴 行	(株)大地創建	代表取締役	建	土木工事
小 林 正 明	大明工業(株)	代表取締役	建	管工事
戸 沼 淳	戸沼岩崎建設(株)	代表取締役社長	建	土木建築
西 川 清 一	(株)ニシカワ産業	名誉会長	建	管工事
古 川 城 司	(株)プロテック	常務取締役	建	金属板金外装業
角 田 隆 芳	(株)ホーム企画	代表取締役	建	建築工事
村 上 岩 夫	村山ギソー(株)	代表取締役	建	船舶土木艀装
折 谷 泉	(株)リージャスト	代表取締役	建	測量・設計
野 村 正 文	NC アグロ函館(株)	工場長	工	化学肥料製造
高 山 則 夫	函東工業(株)	代表取締役	工	舟艇製造・修理業
橋 本 吉 倫	北海道太平洋生コン(株)	代表取締役社長	工	生コンクリート製造
竹 田 寿 広	(株)竹田食品	代表取締役社長	農	水産食料品製造
岸 寛 樹	(株)西武建設運輸	代表取締役	運	自動車運送
柏 木 隆 久	津軽海峡フェリー(株)	代表取締役社長	運	沿海旅客海運業
河 村 祥 史	トヨタカローラ函館(株)	代表取締役社長	運	自動車販売
岩 塚 晃 一	函館タクシー(株)	代表取締役	運	一般旅客自動車運送
河 村 賢 治	函館トヨペット(株)	代表取締役社長	運	自動車販売
亀 田 文 雄	函館日産自動車(株)	代表取締役社長	運	自動車販売
須 田 新 崇	(株)富士サルベージ	代表取締役	運	サルベージ
鍵 谷 良 一	北海小型タクシー(株)	代表取締役社長	運	一般旅客自動車運送
藤 田 誠 一	アクサ生命保険(株)函館営業所	所長	金	生命保険
松 浦 慎太郎	エコー保険(株)	代表取締役	金	保険代理業
渡 邊 政 久	金森商船(株)	代表取締役	金	貸地貸家
辰 己 博 康	辰己商事(株)	代表取締役	金	土地売買
森 岡 豊	(株)北陸銀行函館支店	支店長	金	銀行
堀 田 剛 史	堀田法律事務所	所長	金	法律業務
古 里 卓 也	(株)青森みちのく銀行	執行役員函館地区営業 本部長兼函館営業部長	金	銀行
小 林 眞 樹	及明ビル管理(株)	代表取締役	観	ビル管理
廣 川真由美	(株)ケン・ホテルマネジメント	函館支店長	観	ホテル
佐 藤 則 幸	(株)函館国際ホテル	総支配人	観	ホテル
中 山 努	(株)ホテル函館ロイヤルシーサイド	宿泊支配人	観	ホテル

(5) 部会・委員会

① 部会

部会名	正副部会長氏名	
商業部会 (15人)	部会長 副部会長 〃	小笠原 康正 成澤 茂 中山 一郎
建設・土木部会 (25人)	部会長 副部会長 〃	二本柳 慶一 斉 藤 善 美 菅 原 修
工業部会 (11人)	部会長 副部会長	服 部 誠 高 山 則 夫 中 村 信 吾
農水産部会 (8 人)	部会長 副部会長 〃	高 野 元 宏 古伏脇 隆二 高 瀬 勝 彦
運輸・交通・港湾部会 (12 人)	部会長 副部会長 〃	森 健 二 須 田 新 崇 由 利 浩 二
金融・不動産・情報部会 (17 人)	部会長 副部会長 〃	田 原 栄 輝 濱 津 隆 黒 島 一 生
観光・飲食・サービス部会 (13 人)	部会長 副部会長 〃	浅 井 忠 美 今 千 尋 齋 藤 利 仁

()内は監事を含む所属議員数

②委員会

委員会名	委員数	正副委員長氏名	
総務委員会 (境 勝則)	13人	委員長 副委員長 〃	齊 藤 善 美 赤 坂 成 二 濱 津 隆
産学官連携委員会 (村瀬 充)	20人	委員長 副委員長 〃	大 越 雄 司 村 上 岩 夫 小 林 久 周
国際化委員会 (中野 恒)	22 人	委員長 副委員長 〃	中 山 一 郎 今 千 尋 鈴 木 修 平
CCI 連携委員会 (中野 恒)	23 人	委員長 副委員長 〃	宮 崎 昌 小 坂 三 男 今 木 賢 人
高速交通促進委員会 (齊藤 大介)	20 人	委員長 副委員長 〃	折 谷 泉 須 田 新 崇 斎 藤 秀 司
中心市街地活性化委員会 (境 勝則)	23 人	委員長 副委員長 〃	二本柳 慶一 工 藤 晶 宣 佐久間 真悟
銭亀沢支所運営 特別委員会 (村瀬 充)	10 人	委員長 副委員長 〃	林 裕 馬 境 谷 敏 美 菊 池 一 樹
新会議所会館建設特別 委員会	13 人	委員長 副委員長 〃 〃 〃	久 保 俊 幸 境 勝 則 村 瀬 充 中 野 恒 齊 藤 大 介
函館圏経済連携 特別委員会	5 人	委員長 副委員長 〃 〃 〃	久 保 俊 幸 境 勝 則 村 瀬 充 中 野 恒 齊 藤 大 介

()内は担当副会頭

(6)顧問

氏名	所属	役名
大 泉 潤	函館市	市長
後 藤 秀 志	函館税関	税関長
中 村 慎 也	日本銀行函館支店	支店長

(7) 議員会

① 役員

会 長	成 澤 茂
副会長	福 西 秀 和、濱 津 隆
副幹事長	二本柳 慶一、高 瀬 勝 彦
幹 事	岩 塚 晃 一、大 越 信 幸、小笠原 康正、河 村 祥 史、小 坂 三 男、 小 林 正 明、古伏脇 隆二、齋 藤 利 仁、佐 藤 清 治、須 田 新 崇、 辰 己 博 康、中 山 一 郎、松 浦 慎太郎、山 矢 卓
監 事	森 健 二

3. 事務局

(1) 事務局の機構

次の事務を分掌する。

① 総務課

- (1) 役員、議員及び顧問に関すること
- (2) 議員の選挙、選任に関すること
- (3) 議員総会及び常議員会に関すること
- (4) 秘書並びに人事に関すること
- (5) 定款、規約、規則その他諸規定に関すること
- (6) 公印の保管、管理
- (7) 文書の收受、発送及び整理
- (8) 諸報告、届出、登記及び諸記録の作成、保存
- (9) 所内の取締り
- (10) 職員の福利厚生に関すること
- (11) 函館経済センターの管理
- (12) 財務に関すること
- (13) 物品の購入、保管及び払出し
- (14) 財産の管理、運用及び営繕
- (15) その他、経理に関すること
- (16) その他、他の課に属しない事項

② 企画情報課

- (1) 会員の増強等に関すること
- (2) 会員及び特定商工業者台帳等の作成、及び管理
- (3) 負担金の許可申請に関すること
- (4) 商工業についての技術及び技能の改善並びに検定
- (5) 優良従業員の表彰に関すること
- (6) 共済事業に関すること
- (7) 情報化支援に関すること
- (8) 会議所報、商工名鑑等の編集及び刊行
- (9) その他会員に関する事項

③地域振興課

- (1) 商工業についての証明、鑑定及び検査
- (2) 商工業についての紹介及び斡旋
- (3) 貿易並びに観光事業の振興に関すること
- (4) 博覧会、展示会及び見本市等の開催並びに斡旋
- (5) 優良地元製品の選定及び推奨に関すること
- (6) 商工業に関する企画、調査並びに一般資料の刊行
- (7) 商工業についての各種統計に関すること
- (8) その他商工業の振興に関する事項

④経営支援課

- (1) 中小企業の経営に関する相談及び指導
- (2) 企業診断に関すること
- (3) 商取引の紛争に対する斡旋、調停及び仲裁
- (4) 経営安定特別相談に関すること
- (5) 小規模事業者経営改善資金等に関すること
- (6) 中小企業等に関する調査及び指導
- (7) 中小企業等に関する情報、資料の収集並びに刊行
- (8) 講演会、講習会の開催及びその斡旋
- (9) 関係法令の周知徹底及び諸制度の普及に関すること
- (10) 商工業に関する諸手続等の指導
- (11) 労働保険に関すること
- (12) その他経営に関する相談及び指導等に必要な事項
- (13) その他資料の整理等に関すること

⑤中小企業相談所

地域振興課、経営支援課を包括する。

(2) 事務局職員

①主な職員の役職及び氏名

事務局長	竹内 正幸
事務局次長	梨木 悟
中小企業相談所長	永澤 大樹
総務課長	榎本 聡司
企画情報課長	鏡 典子
地域振興課長	村上 修一
経営支援課長	早稲田 穰
銭亀沢支所長	(中小企業相談所長事務取扱)

②職員数(令和7年3月31日現在)

区分	専任職員	経営 指導員	補助員	嘱託	合計
男	4	4	2	1	11
女	4	3	0	1	8
計	8	7	2	2	19

4. 庶務

(1) 文書

受 信			発 信		
国 内	国 外	計	国 内	国 外	計
1218	0	1218	62	0	62

(2) 表彰・受章

① 表彰

A. 函館商工会議所優良商工従業員表彰規程に基づく表彰(本所会員企業の従業員対象)

[令和6年11月12日]

勤続40年以上	10人
〃 30年 〃	28人
〃 20年 〃	42人
〃 10年 〃	63人

B. 函館商工会議所職員表彰規定に基づく表彰

なし

C. 北海道商工会議所連合会表彰規定に基づく表彰

[令和6年4月1日]

該当項目	役 職	氏 名	表彰内容
第1条	前常議員	高 橋 則 行	役員6年以上退任
〃	前常議員	山 本 富 靖	役員6年以上退任
第3条	前常議員	堀 川 昭 雄	勤続35年以上
〃	常議員	福 西 秀 和	勤続25年以上
〃	常議員	宮 崎 昌	勤続10年以上
〃	議員	日 光 貴 行	勤続10年以上

D. 日本商工会議所表彰規則に基づく表彰

[令和6年9月19日]

該当項目	役 職	氏 名	表彰内容
第2条第1項	前常議員	高 橋 則 行	役員6年以上退任
〃	前議員	佐々木 哲夫	議員10年以上退任
第2条第2項	常議員	石 黒 義 男	議員40年以上

[令和 7 年 3 月 19 日]

該当項目	役 職	氏 名	表彰内容
第 2 条第 1 項	前常議員	堀 川 昭 雄	役員 6 年以上退任
〃	前議員	森 川 基 嗣	議員 10 年以上退任
第 2 条第 2 項	常議員	鍵 谷 良 一	議員 30 年以上
〃	副会頭	村 瀬 充	議員 20 年以上
〃	常議員	成 澤 茂	議員 20 年以上
〃	議員	岩 塚 晃 一	議員 20 年以上
〃	議員	河 村 祥 史	議員 20 年以上
〃	議員	西 川 清 一	議員 20 年以上

②受章

該当なし

5. 会議

(1) 議員総会

①第 4 回通常議員総会

日 時	令和 6 年 6 月 25 日
場 所	ホテル函館ロイヤルシーサイド
出席人数	50 人
議 事	1. 令和 5 年度事業報告について 2. 令和 5 年度収支決算について

②第 3 回臨時議員総会

日 時	令和 6 年 12 月 5 日
場 所	函館国際ホテル
出席人数	57 人
議 事	1. 監事の補充選任について 2. 常議員の補充選任について

③第 5 回通常議員総会

日 時	令和 7 年 3 月 27 日
場 所	プレミアムホテル-CABIN PRESIDENT-函館
出席人数	49 人
議 事	1. 令和 7 年度事業計画(案)について 2. 令和 7 年度収支予算(案)について 3. 規程の一部改正について

(2) 常議員会

① 第 6 回常議員会

日 時	令和 6 年 6 月 25 日
場 所	ホテル函館ロイヤルシーサイド
出席人数	24 人
議 事	1. 第 4 回通常議員総会附議事項 (1)令和 5 年度事業報告について (2)令和 5 年度収支決算について 2. 各委員会 副委員長・委員の委嘱について 3. 新会員の加入について

② 第 7 回常議員会

日 時	令和 6 年 12 月 5 日
場 所	函館国際ホテル
出席人数	29 人
議 事	1. 第 3 回臨時議員総会附議事項 (1)監事の補充選任について (2)常議員の補充選任について 2. 各委員会 委員の委嘱について 3. 新会員の加入について

③ 第 8 回常議員会

日 時	令和 7 年 3 月 27 日
場 所	プレミアムホテル-CABIN PRESIDENT-函館
出席人数	25 人
議 事	1. 第 5 回通常議員総会附議事項 (1)令和 7 年度事業計画(案)について (2)令和 7 年度収支予算(案)について (3)規程の一部改正について 2. 専務理事の任期について 3. 委員会の委嘱について 4. 新会員の加入について

(3) 監査会

令和 6 年 5 月 20 日 定例監査

監事 工 藤 晶 宣、赤 坂 成 二、逢 坂 美 保

6. 事業

(1) 部会活動

① 商業部会 開催なし

② 建設・土木部会 開催なし

③工業部会

開催日	出席者数	議 件
5 月 15 日	8 名	【幹事会】 (1)部会長1人選任について (2)副部会長1人選任について (3)その他
5 月 15 日	42 名 ※全部会 出席者含む	【工業部会主管合同部会】 (1)「洋上風力に関する勉強会」 説明：北海道電力ネットワーク(株)道南統括支店 執行役員道南統括支店長 喜多村 悟 氏 北海道電力(株)道南統括支社 道南統括支社長 逢坂 美保 氏 (株)北海道銀行函館支店 常務執行役員支店長 鎌水 悦郎 氏
8 月 9 日	8 名	【幹事会】 (1)部会長1人選任について (2)副部長1人選任について (3)その他 「中小企業と世界をつなぐビジネスマッチングについて」 説明：(独) 中小企業基盤整備機構北海道本部 企業支援部 支援推進課 課長代理 朱山 真也 氏

④農水産部会 開催なし

⑤運輸・交通・港湾部会

開催日	出席者数	議 件
9 月 3 日	6 名	【青森商工会議所 運輸交通部会との交流会】

⑥金融・不動産・情報部会

開催日	出席者数	議 件
10 月 18 日	10 名	【幹事会】 (1)歴史的建造物を活用した企業誘致について 説明：(株)はこだて西部まちづく Re-Design 代表取締役 北山 拓 氏 (2)函館におけるこれまでの取組と今後の事業展開について 説明：TOPPAN デジタル(株) 事業開発センターボーダレスイノベーション本部 函館サテライトオフィス 堀田 瑞穂 氏 (3)TOPPAN デジタル(株) ICT KŌBŌ HAKODATE オフィス現地視察

⑦観光・飲食・サービス部会

開催日	出席者数	議 件
5 月 17 日	18 名	【合同部会】 (1)「宿泊税について」 説明：函館市観光部 次長 高井 暁 氏 観光企画課長 井本 剛志 氏 企画担当主査 日角 洋史 氏 函館市財務部税務室 室長 佐藤 隆 氏 市民税担当課長 佐藤 善則 氏 市民税担当税制部門 主査 加藤 学 氏
6 月 6 日	14 名 ※CCI連携 委員会含む	【鹿児島商工会議所 議員視察団との意見交換会・交流会】 ※CCI連携委員会との合同開催 (1)意見交換会 (2)交流会
1 月 27 日 ～29 日	5 名	【北九州商工会議所との意見交換会】 【全国商工会議所観光振興大会 2025in 長崎】

(2)委員会活動

①総務委員会

開催日	出席者数	議 件
6 月 6 日	7 名	【委員会】 (1)令和 5 年度事業報告ならびに収支決算について (2)その他
3 月 4 日	9 名	【委員会】 (1)令和 7 年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について (2)規程の改正について (3)その他

②産学官連携委員会 開催なし

③国際化委員会 開催なし

④CCI連携委員会

開催日	出席者数	議 件
6 月 6 日	14 名 ※観光・ 飲食・サービ ス部会含む	【鹿児島商工会議所 議員視察団との意見交換会・交流会】 ※観光・飲食・サービス部会との合同開催 (1)意見交換会 (2)交流会
1 月 20 日	13 名	【委員会】 (1)第 12 回青函パートナーシップ構築懇談会について (2)その他
2 月 25 日	4 名	【正副委員長会議】 (1)第 12 回青函パートナーシップ構築懇談会について (2)その他
3 月 4 日	11 名	【第 12 回青函パートナーシップ構築懇談会】

⑤高速交通促進委員会 開催なし

⑥中心市街地活性化委員会

開催日	出席者数	議 件
11 月 27 日	13 名	【委員会】 (1)棒二森屋店跡地における公共施設整備の検討について 説明:函館市経済部商業振興課 課長 高橋 紀子 氏
1 月 20 日	4 名	【正副委員長会議】 (1)棒二森屋店跡地における公共施設整備について (2)その他

⑦函館圏経済連携特別委員会 開催なし

⑧銭亀沢支所運営特別委員会

開催日	出席者数	議 件
1 月 29 日	7 名	【委員会】 (1)今後の委員会運営について (2)その他

⑨新会議所会館建設特別委員会

開催日	出席者数	議 件
6 月 18 日	11 名	【委員会】 (1)新会議所会館の建設について (2)その他
8 月 23 日	9 名	【委員会】 (1)新会議所会館の建設について (2)その他
11 月 25 日	8 名	【委員会】 (1)新会議所会館の建設について (2)その他

(3)正副会頭会議

第 19 回(4 月 26 日)、第 20 回(5 月 21 日)、第 21 回(6 月 25 日)、第 22 回(7 月 23 日)、
第 23 回(8 月 23 日)、第 24 回(9 月 27 日)、第 25 回(10 月 24 日)、第 26 回(11 月 25 日)、
第 27 回(12 月 5 日)、第 28 回(12 月 25 日)、第 29 回(1 月 31 日)、第 30 回(2 月 26 日)、第 31 回(3 月 27 日)

(4)意見・要望活動

開催日	要 旨	提出先・訪問先
6 月 26 日 ～29 日	函館市海外観光客誘致促進協議会主催 プロモーション活動(台湾)	スターラックス航空、タイガーエア台湾、 雄獅旅行社
7 月 18 日 ～19 日	第 72 回全道商工会議所大会決議事項に 係る中央要望	・国土交通省柿崎北海道局長、祓川観光庁 長官、五十嵐鉄道局長、平岡航空局長、 尾崎大臣政務官、佐々木道路局次長 ・経済産業省資源エネルギー庁省エネルギ ー・新エネルギー部 村上政策課長、野 原商務情報政策局長、石井大臣政務官 ・財務省瀬戸大臣政務官

7 月 19 日	全国水産都市三団体連絡協議会 要望活動	・農林水産省武村副大臣、森水産庁長官、 藤田水産庁次長、河南漁政部長、田中漁 港漁場整備部長 ・財務省當間主計局主査
9 月 3 日	小規模事業補助金要望活動	・三橋北海道副知事 ・富原道議会議長
10 月 28 日	令和 7 年度縄文世界遺産活用に向けた 拠点施設の設置に関する要望	・鈴木知事
11 月 21 日 ～22 日	令和 7 年度予算確保に向けた中央要望	・国土交通省柿崎北海道局長、平嶋観光庁 次長、五十嵐鉄道局長、平岡航空局長、 山本道路局長、政務三役 ・財務省東財務大臣政務官 ・経済産業省武藤経済産業大臣
11 月 28 日	令和 7 年度予算確保に向けた要望	・鈴木知事
2 月 12 日 ～13 日	函館港利用促進協議会主催による誘致 活動	商船三井クルーズ(株)、郵船クルーズ(株)、 (株)カーニバル・ジャパン
2 月 14 日	函館空港における国際線旅客ターミナル 拡張に関する要望	・中野洋昌国土交通大臣 ・長谷川岳参議院議員

(5) 議員会

4 月 2 日	役員会
5 月 17 日	春の議員懇話会(函館国際ホテル) テーマ:『ワイン用ぶどう栽培 in 函館の持つ意味』 講 師:ド・モンティエユ&北海道 ゼネラルマネージャー (株)ベルヴェ代表取締役) 矢野 映 氏
7 月 4 日	青函議員会親睦ゴルフコンペ(函館ベイコースカントリークラブ)
9 月 25 日	役員会
10 月 21 日	秋の議員懇話会(プレミアムホテル-CABIN PRESIDENT-函館) テーマ:『再生可能エネルギーの主力“洋上風力”「松前沖」が先行！その概要と今後の未来像』 講 師:(株)INFLUX プロジェクト開発事業部 北海道エリアマネージャー 十河 佑輔 氏 北海道エリアチーフ 北谷 一史 氏
11 月 13 日	役員会
12 月 5 日	定時総会及び歳末懇親会(函館国際ホテル)
12 月 16 日	青森商工会議所 議員会年末交流会(ホテル青森)
1 月 15 日	役員会/新年会

(6) 審査会

小規模事業者経営改善資金審査会(委員 5 人)

回	開催日	出席者数	幹旋件数
1	4 月 24 日	3 人	2 件
2	5 月 29 日	3 人	1 件
3	7 月 16 日	3 人	2 件
4	10 月 21 日	3 人	2 件
5	11 月 26 日	3 人	2 件
6	1 月 31 日	3 人	1 件
7	3 月 18 日	3 人	3 件
		合計	13 件

(7) 調査研究

① 定期調査

- ・函館地域における景気動向調査(毎四半期)
- ・中小企業景気動向調査(毎四半期)
- ・商工会議所 LOBO(早期景気観測)調査(毎月)

(8) 広報

① 定期刊行

- ・函館商工会議所所報「ともえ」 毎月 10 日
- ・中小企業・小規模事業者のための金融制度の手引 令和 6 年 9 月
(2024 年度版)
- ・ビジネスダイアリー2025 令和 6 年 10 月
- ・2025 年版 歳時記ポスター 令和 6 年 11 月

② 不定期刊行

- ・函館歴史文化観光検定 初級 過去問題(第 16 回～第 18 回) 令和 6 年 4 月
- ・函館歴史文化観光検定 上級 過去問題(第 16 回～第 18 回) 令和 6 年 4 月
- ・小冊子「基礎から学ぶ貸金制度作成のステップ」 令和 6 年 10 月
- ・小冊子「貸金制度見直し・運用のポイント」 令和 6 年 10 月
- ・小冊子「今から考えておくべき 20 分でわかる事業承継」 令和 6 年 10 月

(9) 各種証明

- ・貿易証明 40 件
- ・検定試験合格証明 6 件

(10) 各種行事

① 講習会・講演会(経営改善普及事業・制度改正等の課題解決環境整備事業を除く)

開催日	講題・内容	講師・共催	会場	人数
7 月 26 日	函館から世界へ！ゼロから始める食品輸出セミナー	共催：日本貿易振興機構(JETRO)、函館市	函館市 亀田交流 プラザ	10
10 月 21 日 ～22 日	次世代トップリーダー研修(函館開催)～新たなビジネスに役立つアイデア発想講座～	講師：アライビジネススクリード 代表 新井 美砂 氏 共催：中小機構 北海道本部、函館市	本所	7

11月6日	輸出のための商品PR資料作成ワークショップ～ジェトロオンラインカタログ“Japan Street”の登録～(函館)	共催：日本貿易振興機構(JETRO)、函館市	サン・リフレ 函館	5社
11月22日	適正な価格転嫁の実現に向けたセミナー	共催：北海道新聞社営業局	本所	21
1月23日	ジェトロ商社マッチング北海道(函館)	共催：日本貿易振興機構(JETRO)、函館市	函館朝市 ひろば	18社
12月10日 ～2月26日	おもてなし英会話講座(全10回)	講師：(一社)国際交流団体ブロック 英会話講師 山内 辰也 氏 他 共催：(一社)函館国際観光コンベンション協会	本所	19

②北海道職業能力開発促進センター(ポリテクセンター)委託事業 生産性向上支援訓練

開催日	講題・内容	講師・共催	会場	人数
1月23日	「中堅リーダー向け 生産性向上顧客コミュニケーション研修」(サービスマネジメントによる品質改善と向上)	(有)Faith Up 代表取締役 飯野 智子 氏	本所	12

③行事

・令和6年6月3日	「令和6年度合同企業説明会」出展44社
・令和6年7月18日	「第53回(令和6年度)観光土産品試買検査会」50点
・令和6年12月～ 令和7年2月	「【函館】食品栄養成分分析費用負担事業(米国向け)」函館企業6社参加 (共催：日本貿易振興機構(JETRO)・函館市)
・令和6年11月12日	「第66回優良商工従業員表彰式」143人
・令和7年3月18日	「第69回(令和6年度)函館圏優良土産品推奨会」50点

(11)技術技能の普及検定

①検定試験

A. 珠算能力検定試験

○全国検定(1級～3級)

回 次	実施月日		1 級	2 級	3 級	合 計
第 231 回	6 月 23 日	受験者数	12	22	15	49
		合格者数	3	8	12	23
第 232 回	10 月 27 日	受験者数	10	17	11	38
		合格者数	4	11	6	21
第 233 回	2 月 9 日	受験者数	13	9	12	34
		合格者数	4	4	8	16
合 計		受験者数	35	48	38	121
		合格者数	11	23	26	60

○地方検定(4級～10級)

回 次	実施月日		4 級	5 級	6 級	合 計
第 231 回	6 月 23 日	受験者数	9	5	6	20
		合格者数	5	5	3	13
第 232 回	10 月 27 日	受験者数	8	3	6	17
		合格者数	7	2	5	14
第 233 回	2 月 9 日	受験者数	3	2	4	9
		合格者数	2	1	2	5
合 計		受験者数	20	10	16	46
		合格者数	14	8	10	32

B. 日商検定試験

○日商簿記統一試験(ペーパー試験)

回 次	実施月日		1 級	2 級	3 級	合 計
第 167 回	6 月 9 日	受験者数	11	32	79	122
		合格者数	0	11	30	41
第 168 回	11 月 17 日	受験者数	11	38	85	134
		合格者数	0	10	30	40
第 169 回	2 月 23 日	受験者数		27	73	100
		合格者数		5	33	38
合 計		受験者数	22	97	237	356
		合格者数	0	26	93	119

○日商簿記団体試験(ペーパー試験)

実施月日		2 級	3 級	合 計
12 月 25 日	受験者数	7	36	43
	合格者数	0	25	25
3 月 27 日	受験者数	45	13	58
	合格者数	16	8	24
合 計	受験者数	52	49	101
	合格者数	16	33	49

○日商簿記ネット試験

	2 級	3 級	初級	原価計算 初級	合 計
受験者数	70	291	89	0	450
合格者数	29	110	70	0	209

○リテールマーケティング(販売士)

	1 級	2 級	3 級	合 計
受験者数	0	6	69	75
合格者数	0	4	39	43

○日商PC(文書作成・データ活用・プレゼン資料作成)

		1 級	2 級	3 級	Basic	合 計
文書作成	受験者数	0	58	119	2	179
	合格者数	0	44	103	2	149
データ活用	受験者数	0	62	103	4	169
	合格者数	0	50	93	2	145
プレゼン資料作成	受験者数	0	24	23		47
	合格者数	0	21	17		38
合 計	受験者数	0	144	245	6	395
	合格者数	0	115	213	4	332

○日商プログラミング

	EXPERT	STANDARD	BASIC	ENTRY	合 計
受験者数	0	1	1	0	2
合格者数	0	1	0	0	1

○キータッチ 2000 テスト

受験者数 0 名

○ビジネスキーボード

受験者数 0 名

○電子会計実務

受験者数 0 名

○日商ビジネス英語

受験者数 0 名

C. 東商検定IBT・CBT

○福祉住環境コーディネーター検定試験

回 次		2 級		3 級		合 計
		IBT	CBT	IBT	CBT	
第 52 回	受験者数	3	3	2	3	11
	合格者数	0	1	2	0	3
第 53 回	受験者数	6	6	0	2	14
	合格者数	4	2	0	2	8
合 計	受験者数	9	9	2	5	25
	合格者数	4	3	2	2	11

○カラーコーディネーター検定試験

回 次		スタンダード		アドバンス		合 計
		IBT	CBT	IBT	CBT	
第 56 回	受験者数	2	3	0	0	5
	合格者数	2	2	0	0	4
第 57 回	受験者数	0	2	1	0	3
	合格者数	0	2	1	0	3
合 計	受験者数	2	5	1	0	8
	合格者数	2	4	1	0	7

○ビジネス実務法務検定試験

回 次		2 級		3 級		合 計
		IBT	CBT	IBT	CBT	
第 55 回	受験者数	2	5	7	3	17
	合格者数	1	0	0	1	2
第 56 回	受験者数	3	6	3	2	14
	合格者数	1	1	2	1	5
合 計	受験者数	5	11	10	5	31
	合格者数	2	1	2	2	7

○ビジネスマネジャー検定試験

回 次		IBT	CBT	合 計
第 19 回	受験者数	1	1	2
	合格者数	0	0	0
第 20 回	受験者数	2	2	4
	合格者数	1	0	1
合 計	受験者数	3	3	6
	合格者数	1	0	1

○環境社会(eco)検定試験

回 次		IBT	CBT	合 計
第 36 回	受験者数	4	2	6
	合格者数	3	0	3
第 37 回	受験者数	2	1	3
	合格者数	1	0	1
合 計	受験者数	6	3	9
	合格者数	4	0	4

D. 函館歴史文化観光検定(はこだて検定)

回 次	実施月日		上級	初級	合 計
第 19 回	11 月 3 日	受験者数	61	165	226
		合格者数	11	71	82

E. 北海道観光マスター検定

回 次	実施月日		合 計
第 19 回	11 月 23 日	受験者数	28
		合格者数	12

②珠算競技大会

A. 2024 年全国あんざんコンクール 於 各珠算塾

令和 6 年 6 月 11 日(参加総人数 14,759 人)

参加者 50 人(一般 3 人、高校生 5 人、中学生 19 人、小学生 22 人、小学 1 年生以下 1 人)

B. 第 80 回全道珠算競技大会 於 帯広市

令和 6 年 9 月 22 日 (参加総人数 173 人)

参加者 16 人 (一般 3 人、中学生 6 人、小学生 7 人)

C. 2024 年全国そろばんコンクール 於 各珠算塾

令和 6 年 11 月 11 日 (参加総人数 13,815 人)

参加者 45 人 (一般 3 人、高校生 5 人、中学生 15 人、小学生 21 人、小学 1 年生以下 1 人)

(12) 相談及び指導

① 経営指導員の指導

A. 経営指導員 7 人 設置月数 84 か月

B. 小規模事業者に対する相談及び指導の内容及び件数 1,713 件

○ 巡回による相談指導件数

相談指導内容	件数	相談指導内容	件数
経営革新	3	労働	95
経営一般	56	取引	0
情報化	0	環境対策	0
金融	37	その他	4
税務	114	計	309

※このほか小規模以外 18 件

○ 窓口または電話による相談指導件数

相談指導内容	件数	相談指導内容	件数
経営革新	54	労働	448
経営一般	132	取引	2
情報化	0	環境対策	0
金融	349	その他	0
税務	419	計	1,404

※このほか小規模以外 267 件

② 講習会等の開催による指導 (共催含む)

A. 集団指導

開催日	講題または指導内容	講 師	会場	人 員
4 月 22 日	中小企業のための 1 日でわかる！ 労務業務の基本と実務	(有) マスエージェント 代表取締役 林 忠史 氏	本所	16
4 月 26 日	定額減税制度に関する説明会	函館税務署 法人課税第 1 部門 統括国税調査官 木村 卓爾 氏	本所	63
6 月 5 日	営業の原理原則を実践し業績アップ！ 「営業力強化セミナー」	(株) クラーク総研 代表取締役 前田 正秀 氏	本所	15
6 月 12 日	中堅社員セミナー ～仕事の中核を担う次世代リーダー を育成～	(株) インタフェース 取締役 五十嵐 知美 氏	本所	24

6月25日	「クレーム・カスハラ」に強い組織が実践している7つの法則	(一社)日本クレーム対応協会 代表理事 クレームコンサルタント 谷 厚志 氏	本所	21
7月9日	「問題社員への対応のしかた」セミナー	(株)アシストパートナー・ヒロ 代表取締役 川村 啓之 氏	本所	42
7月18日	インバウンド・接客セミナー 「世界の人々をお迎えする…感動を高める“おもてなし”の心とスキル」	Selan Style 代表 原田 正美 氏	本所	10
7月23日	第1回 知的財産セミナー 「知的財産入門」～基礎と調査～	弁理士法人英知国際特許商標事務所 所長弁理士 岩崎 孝治 氏	本所	16
8月21日	労務セミナー in 函館 「社員が定着する働き方改革のヒント」	(一社)はまなす労務サポート ステーション 理事 越膳 恵子 氏	本所	7
8月27日	第2回 知的財産セミナー 「攻めのブランディング／守りの知財権」	函館デザイン協議会 会長 佐賀 吉憲 氏	本所	17
9月5日	スマホで実践！ショート動画作成セミナー～SNSで自社の魅力を発信～	Brilliantcolor 代表 本多 美香 氏	本所	37
9月26日	令和6年度食品表示対応セミナー 専門家と一緒に作ろう 食品表示ラベル作成ワークショップ	Correct Label(株) 代表取締役 上級食品表示管理士・診断士 藤原 和樹 氏	本所	18
9月27日	経理の実力 ステップアップセミナー	(有)マスエージェント 代表取締役 林 忠史 氏	本所	23
10月11日	Google マップ活用術セミナー	おおもと経営オフィス 代表 大本 佳典 氏	本所	16
10月24日	第3回 知的財産セミナー 「商標のトラブルに巻き込まれないために」	弁理士法人英知国際特許商標事務所 商標部長弁理士 岩崎 良子 氏	本所	11
11月6日 ～7日	今だから振り返る 食品表示セミナー (主催:みなみ北海道地区観光土産品公正取引協議会)	(株)エフシージー総合研究所 森 京介 氏 高橋 直希 氏	本所	28
11月26日	第4回 知的財産セミナー 「地域ブランドを目指すために」	弁理士法人英知国際特許商標事務所 商標部長弁理士 岩崎 良子 氏	本所	16
11月28日	年末調整説明会	函館税務署担当官 函館市市民税課担当官	函館市民会館 小ホール	231
12月3日	第5回 知的財産セミナー 「意匠(デザイン)を経営に活かす」 ～元特許庁意匠審査官を交えて～	弁理士法人英知国際特許商標事務所 所長弁理士 岩崎 孝治 氏	本所	8
12月5日	人手不足解消！人材確保セミナー	キャリアバンク(株) 取締役／海外事業部 部長 水田 充彦 氏 サンテクノ(株) 総務部総務課 小島 卓也 氏 (株)タイミー北海道支社 吉沢 謙一朗 氏	本所	16

12月11日	危機管理会社のクレーム対応術 ～不当要求・カスハラに負けない為の 鉄壁のノウハウ～	(株)エス・ピー・ネットワーク 執行役員(総合研究部) 主席研究員 西尾 晋 氏	本所	33
1月21日	中小企業のためのサイバーセキュリティセミナー	NTT東日本 川崎 はるか 氏 高橋 尚太郎 氏	本所	9
3月26日	2025年新入社員セミナー	(有)オフィス・K 代表取締役 藤本 恭子 氏	函館市民会館 小ホール	63

B. 個別指導(専門相談)

講師または 指導内容	開催 年月日	講 師	人 員
発明相談	5月22日	弁理士法人英知国際特許商標事務所所属弁理士	1
〃	6月26日	〃	1
発明相談	7月24日	〃	2
〃	8月28日	〃	1
〃	11月27日	〃	4
〃	12月4日	〃	1
〃	1月22日	〃	1
〃	3月26日	〃	4
法律相談	4月26日	弁護士 堀田 剛史 氏	1
〃	6月4日	〃	1
〃	6月19日	〃	1
〃	8月20日	〃	1
〃	9月27日	〃	1
〃	2月27日	〃	1
〃	3月26日	〃	1

③金融の斡旋等

斡旋等先	斡旋等 延べ件数	貸付決定 延べ件数	斡旋等総額 (千円)	貸付決定 総額 (千円)
日本政策金融公庫	43	35	217,100	171,250
(うち小規模事業者経営改善資金)	(13)	(13)	(76,500)	(76,500)
北海道融資制度	23	22	331,200	251,200
函館市制度融資	345	323	4,068,590	3,800,940
計	411	380	4,616,890	4,223,390

※貸付決定には、前年度斡旋分も含む。

④事務の代行

A. 労働保険事務組合

委託事業所数 253 件 従業員数 977 名

B. 各種共済加入者数

小規模企業共済 217 名

中小企業倒産防止共済 81 件

⑤経営指導員等研修(中小企業大学校旭川校・仙台校、北海道商工会議所連合会オーダーメイド研修)

6 月 19 日～ 6 月 21 日	人事労務リスクマネジメントの進め方(参加 1 名)
7 月 4 日～ 7 月 5 日	第 11 回 商工会議所経営指導員全国研修会(参加 1 名)
7 月 22 日～ 7 月 23 日	伴走型支援の進め方(参加 2 名)
8 月 19 日～ 8 月 21 日	創業支援の進め方(参加 1 名)
11 月 12 日～11 月 14 日	中小企業の DX 導入支援の進め方(参加 1 名)

⑥補助金・助成金の活用支援

A. 新規開業利子補給制度

平成 18 年 10 月 1 日創設。本所の創業指導を通じ函館市内で新規開業予定または開業後 1 年未満の方が利用した日本政策金融公庫の創業融資について、当制度申込時の会員事業者を対象に、利子 1%を 1 年分補給。

申請件数 1 件 補給金額 29,978 円

B. 小規模事業者持続化補助金(令和 5 年度補正予算)【一般型】

小規模事業者が経営計画に基づいて実施する販路開拓等の取り組みに対する同補助金(中小企業庁)について、支援機関として経営計画の助言指導及び事業支援計画書を発行した。

(通常枠)

・補助上限額 50 万円、補助率 2/3

(賃金引上げ枠)

・補助上限額 200 万円、補助率 2/3 ※赤字事業者は 3/4

(インボイス特例)

・要件を満たす場合は、上記補助上限額に 50 万円を上乗せ

申請支援件数 2 件 申請金額 2,500,000 円

うち採択件数 0 件 採択金額 0 円

(13)相談及び指導(共催事業)

①働き方改革無料相談窓口

北海道働き方改革推進支援センター(厚生労働省北海道労働局委託事業)との共催事業により、相談窓口を設置した。

開催 年月日	講 師	人 員
6 月 21 日	社会保険労務士(北海道社会保険労務士会函館支部) 酒井 亮子 氏	3
6 月 28 日	〃	1
7 月 19 日	〃	1
8 月 16 日	〃	1
9 月 20 日	〃	1
10 月 18 日	〃	1

11月15日	〃	3
12月20日	〃	1
1月17日	〃	1
2月21日	〃	1
3月7日	〃	1

②事業承継専門相談

北海道事業承継・引継ぎ支援センターは、経済産業省の委託事業として、事業承継に関わる相談等をワンストップで行う公的機関であり、本所内に「函館サテライト」を設置している。

開催 年月日	講 師	人 員
4月10日	北海道事業承継・引継ぎ支援センター 函館エリアコーディネーター 番場 啓 氏	1
4月17日	〃	3
5月14日	〃	1
5月15日	〃	1
6月19日	〃	1
7月17日	〃	1
8月21日	〃	1
9月11日	〃	1
9月25日	〃	2
10月10日	〃	3
11月6日	〃	6
12月11日	〃	1
12月18日	〃	2
12月25日	〃	3
1月22日	〃	1
1月31日	〃	2
2月19日	〃	3
3月19日	〃	1

(14) 令和5年度補正予算「事業環境変化対応型支援事業」

①インボイス・電帳法対策専門相談

開催 年月日	講 師	人 員
10月15日	税理士 半浦 明美 氏 <認定経営革新等支援機関>	3
12月17日	〃	2

②補助金・助成金相談

開催 年月日	講 師	人 員
6月11日	中小企業診断士・行政書士 番場 啓 氏	1
6月19日	〃	1
9月10日	〃	1

10 月 8 日	〃	1
11 月 12 日	〃	2
12 月 10 日	〃	2

(15) (一社)北海道商工会議所連合会 エキスパートバンク事業(専門相談)

開催 年月日	講 師	人 員
5 月 8 日	おおもと経営オフィス 代表 大本 佳典 氏	1
6 月 19 日	〃	1
7 月 12 日	〃	1

(16) 定期健康診断割引事業

会員事業所に対し、事業主及び従業員の健康管理の充実、更には健康増進に向けた意識を高めていただくことを目的に、会員サービス事業として実施。

利用状況 受診事業所数延べ 128 社 受診者数 646 名

(17) 福祉共済事業

①生命共済事業

会員事業所従業員の福利厚生事業として昭和 47 年から実施してきたが、会員ニーズに応えるため、平成 22 年 4 月 1 日より、幹事をアクサ生命保険株式会社に交代。平成 23 年 4 月 1 日より同社委託により新制度をスタートした。

加入事業所数	144 社 (令和 7 年 3 月 31 日現在)
加入者数	525 人 (〃)
加入口数	1,366 口 (〃)
資 格	14 歳 6 ヶ月～65 歳 6 ヶ月まで (但し、既加入者の方は、70 歳 6 ヶ月まで継続可能)
掛 金	1 口以上最高 10 口 1 口 500 円～ ※年齢による (但し、60 歳 6 ヶ月を超える方の加入は最高 3 口まで)
期 間	1 年間(自動更新)
給付状況	入院給付金 12 件 162.7 万円 死亡給付金 0 件 障害給付金 0 件

②特定退職金共済事業

会員事業所の従業員退職金共済事業として昭和 49 年 4 月 1 日から、大同生命保険株式会社・富国生命保険相互会社・大樹生命保険株式会社・アクサ生命保険株式会社・第一生命保険株式会社・ジブラルタ生命保険株式会社に委託して実施した。

加入事業所数	138 社 (令和 7 年 3 月 31 日現在)
加入者数	596 人 (〃)
加入口数	4,132 口 (〃)
資 格	14 歳 7 ヶ月～65 歳 6 ヶ月まで(満 70 歳まで継続可能)
掛 金	1 口(月額 1,000 円) 年総額 48,243,000 円。 但し、最高 30 口まで加入

③年金共済事業

会員事業所役員及び従業員の自助努力で積立て、老後における年金・一時金の選択型年金共済事業として平成元年2月1日から、明治安田生命保険相互会社・第一生命保険株式会社・日本生命保険相互会社・富国生命保険相互会社・ジブラルタ生命保険株式会社に委託して実施した。

加入者数	93 人	(令和 7 年 3 月 31 日現在)
月 払	53 人 244 口 (	〃)
半 年 払	50 人 125 口 (	〃)
一時払い	0 人 0 口 (	〃)
資 格	58 歳未満まで	
掛 金	月払	1 口 2,000 円 3 口以上最高 99 口
	半年払	1 口 10,000 円 1 口以上最高 99 口
	一時払	1 口 100,000 円 1 口以上最高 99 口
期 間	10 年確定・15 年確定・10 年保証終身	

④新大型保障プラン他共済事業

会員事業所経営者・幹部役職員及び従業員の福利厚生事業として昭和 58 年 11 月 1 日から、アクサ生命保険株式会社に委託して実施した。

大型保障プラン・大型損保セット・個人年金プラン・終身保障プラン・アクセス・総合共済・エスリー他

加入事業所数	341 社	(令和 7 年 3 月 31 日現在)
加入者数	802 人	(〃)
加入保険金額	322,313 万円	(〃)
資 格	制度により 60 歳 6 ヶ月～80 歳 6 ヶ月まで	
掛 金	年齢別	
給付状況	入院関係給付金	72 件 937.2 万円
	死亡保険金	0 件
	特定疾病給付金他	9 件 69 万円

⑤全国商工会議所保険制度

日本商工会議所が包括加入者となって損害保険会社と契約し、各地商工会議所の協力のもと運営し実施した。

	業務災害補償プラン	ビジネス総合保険制度
	労災事故とそれによる企業の賠償を補償	事業活動における賠償・事業休業・財物損壊リスクを総合的に補償
加入事業所数	312 社	207 社
年額保険料	125,209,920 円	117,203,230 円

(令和 7 年 3 月 31 日現在 本所分)

(18)パソコン教室事業

デジタル人材育成促進のため株式会社ミライフに委託しパソコン教室を実施した。

利用状況 延べ受講者数 2,229 名

(19)人口減少対策支援事業

大学進学により他地域から当市へ移住してきた学生の住民票異動を促すため、はこだて未来大学・函館大学・北海道教育大学・北海道大学水産学部で住民票を異動した学生に、交通系 IC カード「イカすニモカ」を配布した。

配布人数 104 名

7. 登録

(1) 法定台帳の整備

① 新規登録調査

地区内 2,410 件の特定商工業者に対し、新規登録や調査を実施。

(2) 法定台帳の運用管理

取引先のあっせん・紹介・信用調査等に活用。

8. 会館・事務所

(1) 函館経済センター

建物: 函館市若松町 7 番 15 号

建物の構造及び面積: 鉄骨造陸屋根 4 階建 1,262.78 m²

区 分	室 数	面積(m ²)
事務室	1	153.00
役員・議員・応接室	6	179.80
会議室	3	204.10
その他		725.88
合 計	10	1,262.78

土地: 函館市若松町 7 番地 23、7 番地 20、7 番地 19 3 筆 458.34 m²

(2) 銭亀沢支所

建物: 函館市銭亀沢町 235 番 4

建物の構造及び面積: 木造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建 1 階 86.12 m²、2 階 86.12 m²

区 分	室 数	面積(m ²)
事務室	1	53.82
会議室	1	43.89
研修室(和室)	1	16.29
資料室	1	8.14
その他(玄関、廊下等)		50.10
合 計	4	172.24

土地: 函館市銭亀沢町 235 番 4 132.29 m²

9. 関係団体との連携

(1) 日本商工会議所

本所は日本商工会議所会員であり、会頭は日商常議員である。令和 6 年度中に本所が出席した会議は次のとおりである。

開催日	会 議 名	場 所
4 月 9 日	第 4 回観光・インバウンド専門委員会	丸の内二重橋ビル
4 月 12 日	商工会議所コンプライアンス体制強化会議	オンライン
4 月 15 日	会員事業者向け温室効果ガス排出量見える化ツール導入支援サービス 「商工会議所 CO2 見える化サポート」事業オンライン説明会	オンライン
4 月 17 日	第 14 回観光・第 15 回地域活性化・第 7 回労働・第 13 回情報化合同委員会、 第 15 産業経済・第 10 回国際経済・第 8 回国民生活・第 11 回運営合同委員会	東京會舘
4 月 18 日	第 15 回中小企業委員会、第 736 回常議員会	東京會舘
4 月 25 日 ～26 日	TOAS 研修会	日本商工会議所
5 月 9 日	第 4 回デジタル化推進専門委員会	日本商工会議所

5月10日	第6回総合政策委員会	東京商工会議所
5月23日 ～24日	全国商工会議所専務理事・事務局長会議	シャトレーゼホテル長野
6月13日	第3回国土・社会基盤整備専門委員会	東京国際フォーラム
6月20日	第16回地域活性化・第10回エネルギー・環境合同委員会	江陽グランドホテル
6月21日	第737回常議員会・第303回議員総会	江陽グランドホテル
7月4日 ～5日	第11回商工会議所経営指導員全国研修会	高松商工会議所
7月17日	夏季政策懇談会	東京會舘
7月18日	第17回産業経済・第16回中小企業・第17回地域活性化・第9回国民生活・第12回運営合同委員会、第738回常議員会・第304回議員総会	東京會舘
7月24日	第7回総合政策委員会	丸の内二重橋ビル
8月1日	商工会議所会報編集担当者研修会	エッサム神田ホール
9月17日	第17回中小企業・第14回情報化・第8回労働合同委員会、第12回国際経済・第16回観光・第18回地域活性化合同委員会	東京會舘
9月18日	第18回産業経済・第10回税制合同委員会、第739回常議員会・第305回議員総会	東京會舘
9月19日	第139回通常会員総会	帝国ホテル
9月26日	全国商工会議所事務局長連絡会議	東京商工会議所
〃	TOAS 研修会	日本商工会議所
10月9日	第4回国土社会基盤整備専門委員会	日本商工会議所
10月16日	第19回産業経済・第13回国際経済・第19回中小企業合同委員会、第17回観光・第9回労働・第8回情報化・第11回エネルギー・環境合同委員会	東京會舘
10月17日	第19回地域活性化・第10回国民生活・第13回運営合同委員会、第740回常議員会	東京會舘
11月1日	第6回観光・インバウンド専門委員会	東京国際フォーラム
11月20日	第20回産業経済・第11回国民生活合同委員会、第18回観光・第20回中小企業・第20回地域活性化合同委員会	東京會舘
11月21日	第11回税制・第14回運営合同委員会、第741回常議員会	東京會舘
12月2日	第6回デジタル化推進専門委員会	オンライン
12月4日	第8回総合政策委員会	丸の内二重橋ビル
12月19日	第12回税制・第16回情報化・第15回運営合同委員会、第742回常議員会	東京會舘
1月15日	第22回産業経済・第20回観光・第22回中小企業・第4回教育合同委員会、第22回地域活性化・第16回運営合同委員会	JPタワー
1月16日	第14回国際経済・第17回情報化・第16回運営合同委員会、第743回常議員会・第306回議員総会	東京會舘
2月12日	第9回総合政策委員会	東京會舘
2月19日	第23回中小企業委員会、第23回産業経済・第21回観光・第23回地域活性化合同委員会	東京會舘
2月20日	第12回エネルギー・環境・第5回教育合同委員会、第744回常議員会	東京會舘
3月10日	第7回観光インバウンド専門委員会	丸の内二重橋ビル
3月18日	第24回産業経済・第24回地域活性化合同委員会、第24回中小企業・第18回情報化・第13回エネルギー・環境・第17回運営合同委員会	東京會舘
3月19日	第745回常議員会・第307回議員総会、第140回通常会員総会	帝国ホテル

(2) 北海道商工会議所連合会

本所は北海道商工会議所連合会会員であり、会頭は同連合会副会頭である。令和6年度中に本所が出席した会議は次のとおりである。

開催日	会 議 名	場 所
4 月 17 日	令和5年度小規模補助金実績報告審査会	北海道経済センター
5 月 21 日	運営委員会、第260回全道商工会議所専務理事会議	ニューオータニイン札幌
6 月 11 日	会頭・副会頭会議、政策委員会・合同委員会、第191回常議員会・第201回通常会員総会合同会議	京王プラザホテル札幌
7 月 5 日 ～7 月 6 日	第72回全道商工会議所大会	岩見沢市民会館・文化センター
8 月 7 日 ～8 日	共済担当者研修会	札幌グランドホテル
8 月 27 日 ～28 日	第261回全道商工会議所専務理事会議	プレミアムホテル-CABIN PRESIDENT-函館
10 月 24 日	商工会議所観光推進研修会	登別市内
10 月 31 日 ～11 月 1 日	北海道ブロック中小企業相談所長会議・先進事例普及研修会	旭川トーヨーホテル
12 月 11 日 ～12 日	全道商工会議所事務局長会議	ホテルモントレエーデル ホフ札幌
1 月 22 日	会頭・副会頭・委員長による政策懇談会	ホテルモントレエーデル ホフ札幌
1 月 22 日	小規模補助金変更承認申請審査会	北海道経済センター
2 月 13 日	運営委員会、第262回全道商工会議所専務理事会議	ホテルモントレエーデル ホフ札幌
2 月 14 日	社会基盤整備委員会・物流対策特別委員会	北海道経済センター
3 月 7 日	正副会頭会議、人材対策・観光振興・食産業振興委員会合同委員会、政策委員会・合同委員会、第192回常議員会・第202回会員総会合同会議	札幌パークホテル

(3) ブロック会議

開催日	会 議 名	場 所
4 月 25 日	道南商工会議所連絡会議	洞爺湖町・室蘭市
9 月 9 日	第57回北海道・東北商工会議所連絡会議	帯広市

(4) その他団体(本所主管団体)

- ・郷土芸能函館巴太鼓振興会
- ・自衛隊協力会函館隊区連合会
- ・道南縄文文化推進協議会
- ・道南台湾観光友好協会
- ・特定第三種漁港都市等・全国主要水産都市商工会議所連絡協議会
- ・日本珠算連盟函館支部
- ・函館アパレル服飾協会
- ・函館太洋倶楽部後援会
- ・はこだてカルチャーナイト実行委員会
- ・函館経営者協会
- ・函館経済記者クラブ
- ・函館警察官友の会

- ・函館圏優良土産品推奨実行委員会
- ・箱館五稜郭祭協賛会
- ・函館市自衛隊協力会
- ・函館市商店街連盟
- ・函館市銭亀沢青色申告会
- ・函館市中心市街地活性化協議会
- ・函館商工会議所議員会
- ・函館商工会議所女性会
- ・函館商工会議所青年部
- ・函館商工会議所青年部 OB 会
- ・函館商工会議所銭亀沢地区女性部
- ・函館商工会議所銭亀沢地区青年部
- ・箱館高田屋嘉兵衛顕彰会
- ・函館マラソン大会協賛会
- ・函館ラオス友好協会
- ・HAC友の会・はこだて
- ・北海道自衛隊退職者雇用協議会函館支部
- ・北海道ベトナム交流協会道南
- ・みなみ北海道地区観光土産品公正取引協議会

(50 音順)

(5) 主な会議出席

【4 月】

1	青年部 第 1 回会員拡大委員会	焼肉物語牛若
3	銭亀沢地区女性部 交通安全マスコット寄贈	函館市立銭亀沢小学校
	銭亀沢地区女性部 リングプルの寄贈事業	函館市立銭亀沢中学校
10	青年部 第1回正副会長会議、第 1 回役員会	G スクエア
11	第 1 回函館市マイナンバーカード出張申請受付等業務プロポーザル審査委員会	函館市役所
12	五稜郭まちなかフェスティバル企画運營業務に係るプロポーザル審査	函館市企業局
	函館歴史文化観光検定(はこだて検定) 第 1 回作問委員会	本所
16	銭亀沢地区女性部 第1回女性部理事会	エル・アペティ
	青年部 OB 会 通常総会	プレミアホテル-CABIN PRESIDENT-函館
17	さいたま市長他御一行との懇談	函館市役所
18	第 1 回函館市教育振興審議会	函館市役所
	青年部 第1回スポーツ事業考案委員会	函館市中央図書館
20	日本珠算連盟北海道ブロック協議会 総会	オンライン
22	女性会 定時総会	プレミアホテル-CABIN PRESIDENT-函館
23	青年部 第 1 回継続事業検討・促進委員会	海鮮処函館夜市
24	渡島総合振興局産業・雇用施策説明会	渡島合同庁舎
25	北海道火災共済協同組合 第 1 回理事会	北海道火災共済協同組合
	海外バイヤー招へい商談会開催業務公募型プロポーザル審査委員会	函館市役所
	第 55 回箱館五稜郭祭実施に伴う交通対策会議	五稜郭櫻交流ハウス

26	みなみ北海道地区観光土産品公正取引協議会 定時総会 並びに第 68 回函館圏優良土産品推奨会表彰式	プレミアムホテル-CABIN PRESIDENT-函館
	(株)はこだて西部まちづく Re-Design 経営会議	本所
30	日本珠算連盟函館支部 定時総会	本所

【5月】

7	女性会 役員会	本所
	青年部 第2回正副会長会議、第2回役員会	本所
8	はこだてフィルムコミッション総会	サン・リフレ函館
9	授産製品販売促進業務に係るプロポーザル審査委員会	函館市役所
	検定事業説明会および教育総合展視察会	TKP 品川カンファレンスセンター
	函館市海外観光客誘致促進協議会 総会	函館市役所
	北海道火災共済協同組合 北海道中小企業共済協同組合 第2回理事会	札幌グランドホテル
10	第55回箱館五稜郭祭行列運行スタッフ会議	五稜郭桜交流ハウス
	銭亀沢地区青年部 第1回全体会議	銭亀沢支所
13	チャレンジイベント事業プロポーザル審査委員会	函館市総合保健センター
15	北海道中小企業団体中央会道南支部通常総会後懇親会	ホテル函館ロイヤルシーサイド
	第1回函館市(仮称)総合ミュージアムの整備にあたっての基本的な考え方(たたき台)への意見に関する検討会議	函館市役所
17	北海道縦貫自動車道建設促進道南地方期成会ほか3期成会関係課長会議	函館市役所
18	第55回箱館五稜郭祭 碑前祭	市内一円
	第55回箱館五稜郭祭 開会宣言・2024 土方歳三コンテスト全国大会	五稜郭公園
	銭亀沢地区青年部 通常総会	海鮮・炉ばた焼「大漁旗」
19	第55回箱館五稜郭祭 本祭・維新パレード	中島廉売通～五稜郭公園
20	第9期北海道総合開発計画の策定に係る御礼及び意見交換	本所
21	青年部 通常総会	プレミアムホテル-CABIN PRESIDENT-函館
22	北海道自衛隊退職者雇用協議会 総会	ホテル函館ロイヤルシーサイド
	北海道火災共済協同組合 第3回理事会	札幌グランドホテル
	(公社)函館法人会 第13回定時総会	函館国際ホテル
	函館スイーツ推進協議会 定期総会	プレミアムホテル-CABIN PRESIDENT-函館
23	一店逸品ブランド「セレクト朝市」第1回会議	函館朝市ひろば
	北海道新幹線建設促進道南地方期成会総会	ホテル函館ロイヤルシーサイド
	北海道事業承継・引継ぎ支援センター 第1回サテライトネットワーク会議	ニューオータニイン札幌
24	はこだてグルメサーカス 2024 第1回実行委員会	函館市役所
27	(一財)函館国際水産・海洋都市推進機構 第1回理事会	函館市国際水産・海洋総合研究センター
	特定第三種漁港市長協議会 30周年記念行事	都市センターホテル
28	第1回函館市看護系大学等設置に関する検討会議	函館市役所
	第1回函館アジアマーケティング研究会	函館大学
	新都心五稜郭協議会 定時総会	ホテル函館ロイヤルシーサイド
29	北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)の整備に関する関係者会議	ニューオータニイン札幌

29	函館市自衛隊協力会定期総会	ホテル函館ロイヤルシーサイド
	函館市マイナンバーカード出張申請受付等業務に係るプロポーザル審査委員会	函館市臨海研究所
30	(一社)函館国際観光コンベンション協会 定時総会後懇親会	プレミアムホテル-CABIN PRESIDENT-函館
31	函館の街をきれいにする市民運動協議会 定期総会・活動功労表彰式	函館市亀田交流プラザ
	(株)はこだて西部まちづく Re-Design 経営会議、取締役会	本所

【6月】

1	自衛隊函館地方協力本部創立六十八周年記念祝賀会	プレミアムホテル-CABIN PRESIDENT-函館
3	合同企業説明会 2024	プレミアムホテル-CABIN PRESIDENT-函館
	北海道税理士会函館支部定期総会後懇親会	函館国際ホテル
7	函館市フォームマーケティング企業誘致活動業務プロポーザル審査会	函館市役所
	第1回キャンパス・コンソーシアム函館運営会議	オンライン
10	函館市マイナンバーカード出張申請受付等業務に係るプロポーザル審査委員会のプレゼンテーション・ヒアリング審査	函館市臨海研究所
11	青年部 第3回正副会長会議、第3回役員会	本所
12	道南縄文文化推進協議会 定期総会・講話会	竹葉新葉亭
13	(一財)函館国際水産・海洋都市推進機構 定時評議員会	函館市国際水産・海洋総合研究センター
	北海道エネルギー対策協議会 担当者連絡会議	オンライン
	(公財)日本関税協会函館支部 定時幹事会・総会	函館国際ホテル
14	北海道自衛隊協力会連合会定期総会、理事会	ホテルポールスター札幌
17	函館国際貿易センター 第88回取締役会	青函フェリービル
	第1回北海道函館聾学校学校運営協議会	北海道函館聾学校
	青年部 継続事業検討・促進委員会、スポーツ事業考案委員会合同委員会	本所
18	函館公共職業安定所 新規学校卒業者の求人確保にかかる要請	本所
	南北北海道学術振興財団 第2回評議員会	函館市役所
	第2回ベトナム旅行会社招請事業実施業務プロポーザル審査委員会	函館市役所
19	「はこだて FOOD フェスタ 2025」第1回実行委員会	函館市役所
	(株)はこだてティーエムオー 第24回定時株主総会	本所
	全道社交飲食業者函館大会	函館国際ホテル
20	函館地区青色申告会連合会 定時総会	ベルクラシック函館
24	函館地域産業振興財団 定時評議員会	北海道立工業技術センター
	第1回はこだてグルメサーカス実行委員会 幹事会	函館朝市どんぶり横丁市場
	箱館会観光フォーラム 2024	函館国際ホテル
25	函館警察官友の会 定時総会	プレミアムホテル-CABIN PRESIDENT-函館
	開港 165 周年記念函館港まつり 第1回実行委員会	サン・リフレ函館
26	第1回函館市企業局経営懇話会	函館市企業局

26	函館市商店街連盟 定時総会	プレミアムホテル-CABIN PRESIDENT-函館
27	(社福)函館市社会福祉協議会 第1回評議員会	函館市総合福祉センター
	(株)はこだて西部まちづく Re-Design 経営会議、定時株主総会	本所
28	(株)函館国際貿易センター 第21回定時株主総会	青函フェリービル

【7月】

2	函館港利用促進協議会総会	函館市国際水産・海洋総合研究センター
3	さいたま商工会議所(池田会頭)との懇談会	さいたま市
	第2回函館市教育振興審議会	函館市役所
4	女性会 役員会	本所
5	第72回全道商工会議所大会 懇親会	北海道グリーンランドホテルサンプラザ
6	第72回全道商工会議所大会	岩見沢市民会館・文化センター
8	北海道自衛隊退職者雇用協議会 定期総会	札幌プリンスホテル
	青年部 第4回正副会長会議、第4回役員会	本所
9	(公財)日本電信電話ユーザ協会函館地区協会 理事会・総会	花びしホテル
	北海道信用保証協会との意見交換会	本所
10	函館山夜景魅力向上実証実験に係る公募型プロポーザル審査委員会	函館市役所
	函館港まつりワッショイはこだて参加団体責任者会議	サン・リフレ函館
	日本政策金融公庫との意見交換会	本所
11	Team Sapporo-Hokkaido 特区指定記念フォーラム×道新未来創造フォーラム～「GX・金融」の集積で変わる北海道・札幌の未来～	オンライン
	道南台湾観光友好協会 定期総会・講演会	ホテル函館ロイヤルシーサイド
12	第1回函館開発建設部入札監視委員会	函館開発建設部
16	第1回はこだてカルチャーナイト実行委員会	サン・リフレ函館
17	銭亀沢地区青年部 第2回全体会議	銭亀沢支所
18	第2回東京商工会議所検定試験説明会	オンライン
	金融懇談会	本所
19	特定第三種漁港都市等・全国主要水産都市商工会議所連絡協議会 全国水産都市三団体連絡協議会 役員会・定期総会	一般財団法人 商工会館
	青年部 札幌カルチャーナイト2024 視察会	札幌市内
22	函館警察官友の会 優良警察職員表彰式	北海道警察函館方面本部
	まちづくり講演会	五島軒本店
23	函館市国際水産・海洋総合研究センター 研究室使用資格審査委員会	函館市国際水産・海洋総合研究センター
24	自衛隊函館地方協力本部主催 自衛隊合同企業説明会	プレミアムホテル-CABIN PRESIDENT-函館
	本音が聞ける!高校×企業のしゃべり場	大沼国際セミナーハウス
	第1回小規模事業者経営改善資金貸付推薦団体連絡協議会	サン・リフレ函館
	函館空港の運営に関する協議会	函館空港
25	第1回函館市デジタル変革推進協議会	函館市役所
	HAC 友の会・はこだて 役員会、総会	ホテル函館ロイヤルシーサイド

26	deMONTILLE&北海道ワイナリー開所式	deMONTILLE&北海道ワイナリー
	(株)はこだて西部まちづく Re-Design 経営会議	本所
29	第2回公立高等学校配置計画地域別検討協議会	オンライン
	銭亀沢地区女性部 第2回理事会	銭亀沢支所
30	第2回函館市(仮称)総合ミュージアムの整備にあたっての基本的な考え方(たたき台)への意見に関する検討会議	函館市企業局
31	函館市・洲本市両市における「高田屋嘉兵衛翁ゆかりの地」相互交流に関する協定締結式	函館市役所
	箱館高田屋嘉兵衛顕彰会・交流会	高田屋嘉兵衛銅像前

【8月】

2	函館港まつりワッショイはこだて	十字街・松風コース
3	函館港まつりワッショイはこだて	千代台・五稜郭コース
5	第2回函館市お試し移住実施業務に関するプロポーザル審査委員会	函館市消防本部
	渡島地域づくり連携会議	函館市亀田交流プラザ
7	日本銀行金融経済懇談会	函館国際ホテル
	女性会 役員会	本所
	銭亀沢地区青年部 第3回全体会議	銭亀沢支所
8	再生可能エネルギー教育研究拠点キックオフシンポジウム	北海道大学
	青年部 第5回正副会長会議、第5回役員会	函館市中央図書館
16	青年部 OB 会 第1回役員会	備後屋
19	青年部 第2回継続事業検討・促進委員会	本所
	第3回函館市(仮称)総合ミュージアムの整備にあたっての基本的な考え方(たたき台)への意見に関する検討会議	サン・リフレ函館
20	北海道経済連合会 函館地域会員懇談会	函館国際ホテル
	北海道火災共済協同組合 北海道中小企業共済協同組合 第4回理事会	京王プラザホテル札幌
22	本音が聞ける!高校×企業のしゃべり場アフタートーク	渡島総合振興局
	はこだてグルメサーカス 2024 第2回幹事会	函館朝市どんぶり横丁
	第36回函館市個人情報保護運営審議会	函館市役所
23	2024 モルック世界大会 in 函館 開会式	昭和公園
	函館青色申告会定時総会終了後懇親会	函館国際ホテル
25	第二十八普通科連隊創立六十二周年 及び 函館駐屯地開庁七十四周年記念式典・祝賀会食	函館駐屯地、 ホテル函館ロイヤルシーサイド
26	函館市地球温暖化対策地域推進協議会 第1回新たな事業の検討部会	函館市地域交流まちづくりセンター
	青年部 第1回会員拡大・交流委員会	ダイニング SURF
27	2024 はこだてクリスマスファンタジー第1回幹事会	サン・リフレ函館
	函館市ふるさと納税事業者説明会	函館競輪場
	はこだてグルメサーカス 2024 第2回実行委員会	函館市役所
	2024 函館マラソン大会 意見交換会	函館市役所
28	「はこだて FOOD フェスタ」企画運営業務公募型プロポーザル審査委員会	函館市役所
	函館歴史文化観光検定(はこだて検定) 第2回作問委員会	本所
29	銭亀沢地区女性部 第3回理事会	銭亀沢支所

29	「金融・資産運用特区」及び「国家戦略特区」指定等に係る地域説明会	渡島合同庁舎
30	(株)はこだて西部まちづく Re-Design 経営会議、取締役会	本所
	2024 はこだてクリスマスファンタジー第1回実行委員会	サン・リフレ函館

【9月】

2	函館市銭亀沢青色申告会 正副会長会議	小浜理容院
3	銭亀沢地区青年部 第4回全体会議	銭亀沢支所
4	青年部 第1回SDG's・DX推進委員会	旬菜旬魚たじま
6	日本珠算連盟 打合せ会議	本所
	第1回函館大学学校関係者委員会	函館大学
7	はこだてグルメサーカス2024 開会式	太陽パーキング
9	青年部 第6回正副会長会議、第6回役員会	本所
10	TOAS ワークフローシステム説明会	弘前商工会議所
	堺商工会議所 常議員・議員合同夕食懇談会	函館国際ホテル
11	函館歴史文化観光検定(はこだて検定) 第3回作問委員会	本所
18	労働保険事務組合担当者研修会 実務研修 A	オンライン
19	道南地区(渡島・檜山地域)における地域経済・金融懇談会	函館市亀田交流プラザ
	第3回函館市教育振興審議会	函館市役所
20	函館市国際水産・海洋総合研究センター研究室使用資格審査委員会	函館市役所
	アーティストインレジデンス in 函館 2024 実行委員会	本所
	函館青色申告会青年部 設立50周年記念 講演会・式典・祝賀会	函館国際ホテル
	はこだてカルチャーナイト2024	函館市内
22	日本珠算連盟函館支部 第80回全道珠算競技大会	よつ葉アリーナ十勝
24	第4回函館市(仮称)総合ミュージアム検討会議	函館市企業局
25	タックスフェア2024 広報連絡協議会 実行委員会	函館税務署
	第2回函館市看護系大学等設置に関する検討会議	函館市役所
	函館水産連合協議会 創立50周年記念祝賀会	花びしホテル
	銭亀沢地区青年部 第5回全体会議	銭亀沢支所
27	(株)はこだて西部まちづく Re-Design 経営会議	本所
	函館方面暴力団離脱者支援対策協議会 定期総会	サン・リフレ函館
	第1回函館市健康増進計画策定推進委員会	函館市総合保健センター
30	コンテナ貨物需要調査業務に係るプロポーザル審査委員会	函館市国際水産・海洋総合研究センター

【10月】

1	銭亀沢地区女性部 第4回理事会	銭亀沢支所
	第2回函館開発建設部入札監視委員会	函館開発建設部
3	経営者協会連絡会議	北海道経済連合会
4	女性会 第36回全道商工会議所女性会研修交流会	札幌パークホテル
	中華民国(台湾)一一三年双十國慶節 祝賀レセプション	札幌グランドホテル
6	はこだて縄文まつり2024in 垣ノ島	史跡垣ノ島遺跡
	第5回銭亀バーベキュー祭り	志海苔ふれあいひろがし広場

7	女性会 役員会	本所
8	特定第三種漁港都市等・全国主要水産都市商工会議所連絡協議会 通常総会	根室商工会館
9	特定第三種漁港都市等・全国主要水産都市商工会議所連絡協議会視察会	根室市内
	労働保険事務組合担当者研修会 実務研修B	オンライン
	北海道事業承継・引継ぎ支援センター 第2回サテライトネットワーク会議	ニューオータニイン札幌
10	青年部 第7回正副会長会議	函館市中央図書館
13	函館歴史文化観光検定(はこだて検定) 直前模擬試験	本所
15	渡島・檜山地域中小企業支援ネットワーク会議、地域起業サポートネットワーク会議	渡島合同庁舎
16	第2回函館市緑のパートナー会議	函館市企業局
	事業承継シンポジウム商工団体編	オンライン
17	商工会議所女性会 道南ブロック研修会	登別グランドホテル他
	函館市立港中学校 進路学習「働くこと」をテーマとした講話	函館市立港中学校
18	容器包装リサイクル業務委託に関する研修会	オンライン
	第2回函館マラソン協賛会	本所
20	ものづくり・アイデア作品展(第70回函館地方児童生徒発明工夫展) 表彰式	函館市中央図書館
21	青年部 第2回会員拡大・交流委員会	居酒屋美々
23	第1回北海道立函館美術館協議会	北海道立函館美術館
	函館商工会議所銭亀沢地区青年部 青年部全体会議	銭亀沢支所
24	タックスフェア実行委員会 小・中学生による税の書道展最終審査	函館税務署
	第2回小規模事業者経営改善資金貸付推薦団体連絡協議会	ホテル函館ロイヤルシーサイド
25	青年部 青函合同例会、青森市内観光(～26日)	青森市内
	函館ロータリークラブ 創立90周年記念式典・祝賀会	函館国際ホテル
30	労働保険未手続事業一掃推進員研修会	オンライン
31	自衛隊退職者雇用協議会 正副支部長・援護相談員連絡会議	ホテル函館ロイヤルシーサイド
	銭亀沢地区女性部 第5回理事会、第5回銭亀バーベキュー祭り反省会	プレミアムホテル-CABIN PRESIDENT-函館

【11月】

1	知財経営支援モデル地域創出事業 オンライン会議	本所
	2024 はこだてクリスマスファンタジー第2回幹事会	サン・リフレ函館
	(株)はこだてまちづくRe-Design 経営会議	本所
2	北海道商工会議所青年部連合会 第4回道央・道南協議会連絡会議(函館会議)、交流会兼懇親会	プレミアムホテル-CABIN PRESIDENT-函館
	銭亀沢支所青年部 第5回銭亀バーベキュー祭り反省会	旬美喜創ちりひる
3	第19回函館歴史文化観光検定(はこだて検定)	函館市民会館
5	女性会 広報・親睦委員会	うにむらかみ函館駅前店
6	銭亀沢地区女性部 第6回理事会	銭亀沢支所
	室蘭商工会議所 創立100周年記念式典並びに祝賀会	室ガス文化センター他
7	全国商工会議所女性会連合会 滋賀全国大会(～8日)	滋賀県大津市
8	鹿児島山形屋 北海道物産展「函館デー」	鹿児島市

8	2024 はこだてクリスマスファンタジー第2回実行委員会	サン・リフレ函館
11	北海道地域文化選奨 贈呈式	函館国際ホテル
	銭亀沢地区女性部 第6回理事会	銭亀沢支所
	青年部 第8回正副会長会議、第8回役員会	本所
12	2025 はこだて冬フェスティバル第1回実行委員会	サン・リフレ函館
	函館市の宿泊税の考え方に係る意見交換会	函館市役所
	第66回優良商工従業員表彰式	ホテル函館ロイヤルシーサイド
	青年部 第2回スポーツ事業考案委員会	本所
13	労働保険適用促進活動実施事務組合表彰	東京ドームホテル
14	女性会 役員会	本所
15	第2回北海道函館聾学校学校運営協議会	北海道函館聾学校
	タックスフェア 納税表彰式、感謝状贈呈式	ベルクラシック函館
16	タックスフェア 税の書道展特選者表彰式	函館市中央図書館
17	青森・函館ツインシティ連携 35周年記念式典、青森・函館ツインシティ推進協議会	ホテル函館ロイヤルシーサイド
18	洋上風力発電セミナー・マッチング	本所
19	函館公共職業安定所 雇用対策推進協議会、渡島・檜山地域雇用ネットワーク会議	函館地方合同庁舎
	「湯の川冬の灯り」第1回実行委員会	湯の川温泉旅館組合
	北海道命のみちづくりを求める東京大会	灘尾ホール
20	函館地区における有識者と公正取引委員会との懇談会	サン・リフレ函館
22	函館地区青色申告会連合会 函館青色申告会 指導員研修会並びに各会担当派遣税理士との交流会	ホテル函館ロイヤルシーサイド
	函館市排水設備指定業者協同組合設立 50周年記念祝賀会	花びしホテル
23	陸上自衛隊北部方面総監感謝状贈呈式	陸上自衛隊札幌駐屯地
25	函館警察官友の会 永年勤続警察職員表彰式	北海道警察函館方面本部
	「函館五稜乃蔵」製造免許取得記念祝賀会	花びしホテル
26	第1回函館市縄文遺跡群保存活用協議会	南茅部総合センター
	マル経審査会	本所
	日本政策金融公庫とマル経審査委員との金融懇談会	海鮮料理と釜めし あらき
27	はこだてグルメサーカス 2024 第3回実行委員会	函館市役所
	釧路商工会議所 創立百周年記念式典	釧路センチュリーキャッスルホテル
28	函館市中心市街地活性化協議会 説明会	本所
	FT「フェスティバルタウン」ミーティング	多目的スペースあうん堂
29	第4回「函館×名探偵コナン」特別イベント実行委員会	本所
	(株)はこだて西部まちづく Re-Design 経営会議、取締役会	本所
	函館空港の運営に関する協議会に伴う分科会(シンポジウム) 「函館空港と道南地域の将来をめざして」	函館空港

【12月】

2	青函ツインシティフェスタ企画運営業務に係るプロポーザル審査委員会	函館市役所
4	みなみ北海道地区観光土産品公正取引協議会 役員会	四季海鮮 旬花

6	女性会 役員会	本所
9	第12回青函パートナーシップ構築懇談会実施に係る青森商工会議所担当者との打合せ会議	本所
	タックスフェア 2024 実行委員会反省会	ベルクラシック函館
	青年部 第9回正副会長会議・役員会及び忘年会	湯の浜ホテル
	シンガポール政府観光局副長官歓迎夕食会	料亭富茂登
10	シンガポールご一行関係者との昼食懇談	梅乃寿司
16	女性会 社会研修委員会	炭火割烹 菊川
17	第3回入札監視委員会	函館開発建設部
	ベストウィズクラブ「新任専務理事共済制度懇談会」	オンライン
18	第1回函館港港湾脱炭素化推進協議会	函館市国際水産・海洋総合研究センター
	HES 環境研修会（～19日）	北海道経済センター
	北海道火災共済協同組合 北海道中小企業共済協同組合 第5回理事会	札幌グランドホテル
19	第1回棒二森屋跡地における公共施設整備検討会議	函館市役所
20	(株)はこだて西部まちづく Re-Design 経営会議	本所
21	2024 はこだてクリスマスファンタジー「ひろさきナイト」	金森赤レンガ倉庫
23	第3回函館市看護系大学等設置に関する検討会議	函館市役所
25	社会資本整備審議会道路分科会北海道地方小委員会(第37回)	札幌第一合同庁舎

【1月】

6	函館市年賀会	函館国際ホテル
7	函館市消防出初式	函館アリーナ
	経済三団体共催 2025 年新年祝賀パーティー	帝国ホテル
10	北海商科大学 特別講座&函館地域課題検討会議	G スクエア
14	ベストウィズクラブ 総会	グランドプリンスホテル新高輪
15	第2回独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会 函館訓練センター部会	函館訓練センター
	議員会 役員会・新年会	鳥焼とり辰
16	第3回函館市企業局経営懇話会	函館市企業局
	女性会 役員会	本所
	北海道税理士会函館支部新年交礼会	ホテル法華クラブ函館
18	青年部 第10回役員会	サン・リフレ函館
	青年部 臨時総会 並びに 道青連第4回 YEG が創る夢ある北海道会議	サン・リフレ函館
19	日本珠算連盟 オンライン会議	オンライン
22	函館青色申告会新年交礼会	ベルクラシック函館
23	函館税務署 函館地区税務指導協議会	函館税務署
	第2回棒二森屋跡地における公共施設整備検討会議	函館市役所
	青年部 第4回スポーツ事業考案委員会	海鮮処函館夜市
24	指導員税務研修会	函館税務署
27	国民年金基金制度 研修会	本所
29	函館大谷短期大学 洋上風力発電事業意識調査報告会	本所

29	労働保険年度更新業務研修会	オンライン
	銭亀沢支所 新年交礼会	湯の浜ホテル
31	(株)はこだてまちづく Re-Design 経営会議	本所

【2月】

4	小規模事業者持続化補助金に係る商工会議所向けオンライン説明会	オンライン
	青年部 新年交礼会	プレミアムホテル-CABIN PRESIDENT-函館
5	女性会 役員会	本所
	ビジネスプラン作成スクールビジネスプラン発表会	プレミアムホテル-CABIN PRESIDENT-函館
6	函館市観光関連イベントに係る函館市・函館商工会議所・観光 CV 協会合同会議	本所
7	「商工会クラウド」MA1オンライン研修会(決算コース)	オンライン
	(一財)函館市住宅都市施設公社 第3回理事会	サン・リフレ函館
	函館都心商店街振興組合 新年交礼会	プレミアムホテル-CABIN PRESIDENT-函館
8	函館渡島檜山ゼロカーボン北海道推進協議会 GX シンポジウム	函館競輪場
10	函館市臨海研究所研究室使用資格審査委員会	函館市臨海研究所
	青年部 第11回役員会	本所
12	函館港利用促進協議会トップセールス(～13日)	東京都内
14	「はこだて FOOD フェスタ 2025」第2回実行委員会	函館市役所
17	令和7年第1回函館都市計画審議会	函館市役所
	女性会 総務委員会	富茂登
18	第2回中小企業振興審議会	函館市企業局
	第3回北海道函館聾学校学校運営協議会	北海道函館聾学校
	刑務所出所者等就労支援推進協議会	オンライン
20	一般社団法人函館国際水産・海洋都市推進機構 第2回理事会	函館市国際水産・海洋総合研究センター
	第2回函館市縄文遺跡群保存活用協議会	南茅部総合センター
21	第4回函館開発建設部入札監視委員会	函館開発建設部
	函館市シェアサイクル実証実験に係る公募型プロポーザル第2回審査委員会	函館市役所
	函館アパレル服飾協会 定時総会、新年懇親会	富茂登
26	青年部 OB 会 会員交流会	函館ビヤホール
27	第2回北海道立函館美術館協議会	北海道立函館美術館
	第4回はこだてグルメサーカス実行委員会	函館市役所
28	(株)はこだてまちづく Re-Design 経営会議、取締役会	本所
	青年部 第4回会員拡大・交流委員会	石窯ピッツァと和食と酒 そる

【3月】

5	女性会 役員会	本所
6	第2回キャンパス・コンソーシアム函館運営会議	オンライン

6	函館市商店街連盟新年懇親会	プレミアホテル-CABIN PRESIDENT-函館
10	社会資本整備審議会道路分科会北海道地方小委員会(第38回)	札幌第一合同庁舎
14	北海道新幹線と街づくり市民フォーラム	プレミアホテル-CABIN PRESIDENT-函館
17	青年部 第3回次期三役会議、第12回役員会	本所
18	銭亀沢地区女性部 第7回女性部理事会	銭亀沢支所
19	学校法人 函館国際学園理事会・評議員会	ロシア極東連邦総合大学函館校
24	青年部 第4回継続事業検討・促進委員会	函館市役所
25	第4回函館市看護系大学設置に関する検討会議	函館市役所
26	北の縄文・官民連携プラットフォーム令和6年度全体会議	オンライン
	第4回函館市企業局経営懇話会	アクロス十字街
27	「はこだてFOOD フェスタ2025」第3回実行委員会	函館市役所
28	函館地域産業振興財団 第2回定例理事会	北海道立工業技術センター
	函館市プレミアム付商品券発行業務に係るプロポーザル審査委員会	函館市役所
	(株)はこだて西部まちづく Re-Design 経営会議	本所